

本文書は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)が 2017 年 2 月 23 日に発表した 2016 年度決算報告書を抄訳したものです。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本文書と英文リリースとの間で齟齬がある場合には原文が優先されます。なお、原文は、<https://www.home.barclays/barclays-investor-relations/results-and-reports/results.html>よりご覧いただけます。

Barclays PLC Results Announcement

バークレイズ・ピーエルシー
2016 年度決算報告書

2017 年 2 月 23 日発表

目次

決算報告書	ページ
業績ハイライト	1–5
グループ財務担当取締役のレビュー	6–10
事業部門別業績	
• バークレイズ UK	11–13
• バークレイズ・インターナショナル	14–16
• 本社	17
• バークレイズ・ノンコア	18–19
• 非継続事業-アフリカ・バンкиング	20
四半期業績の要約	21–23
コア事業部門別四半期業績	24–28
非継続事業の四半期業績	29
業績管理	
• 利ざやおよび残高	30
• 報酬	31–32
リスク管理	
• 流動性	33–36
• 資本	37–43
• 信用リスク	44–45
要約連結財務書類	46–50
財務書類に対する注記(抜粋)	51–52
Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標	53–59
株主情報	60

業績ハイライト

グローバル規模を備えた環大西洋コンシューマー、コーポレート、インベストメント・バンク

2016年、当グループの戦略は順調に進展しました

• コア部門リターン	<ul style="list-style-type: none">コア部門は顧客、地域、商品の多様性の効果を反映し、特記事項¹を除いた税引前利益は64億3,600万ポンドと4%増加。コア部門平均割当有形株主資本は40億ポンド増の410億ポンドとなり、平均割当有形株主資本利益率は9.4%に特記事項を除いた平均割当有形株主資本利益率(RoTE)はバークレイズ UK が19.3%、バークレイズ・インターナショナルが8.0%
• ノンコア部門の整理	<ul style="list-style-type: none">為替変動の悪影響にもかかわらず、リスク調整後資産を220億ポンド削減し、320億ポンドに2016年度第4四半期のアジアのウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント、南欧のカード事業を含め、数々の事業売却を当年度に完了し、第4四半期にはフランスのリテール事業売却契約を締結ノンコア事業の整理は順調に加速し、計画より6カ月前倒しとなる2017年6月30日付でノンコア部門を閉鎖することを決定。閉鎖時点のリスク調整後資産は約250億ポンドの見通し
• 普通株式 Tier1(CET1) 資本比率	<ul style="list-style-type: none">税引前利益32億3,000万ポンドが本質的な資本比率の高い伸びを牽引し、CET1資本比率は100ベース・ポイント上昇し12.4%にCET1資本比率は2016年度第4四半期にリスク調整後資産の減少と、英國退職基金(UKRF)確定給付型年金における欠損が11億ポンド改善したことなどによる準備金の増加を受けて80ベース・ポイント上昇CET1資本比率は規制上の最低要件を150–200ベース・ポイント上回る水準という修正後の最終目標の達成に向けて順調に推移
• コア部門費用	<ul style="list-style-type: none">2016年度の報奨付与に関連し、損益計算書上の計上額と賞与の額の差異を調整し、グループの報奨体系の繰延構造との調和を図ることを2016年度第4四半期に決定報奨付与合計額は15億3,300万ポンドと1%減少。賞与の変更に伴い、2016年度第4四半期の損益計算書上に3億9,500万ポンドの費用を計上、うち3億9,000万ポンドはコア部門だったため、2016年度のコア部門費用はガイダンスの130億ポンド²をその分上回る結果にコア部門の特記事項を除いた収益に対する費用の比率は62%から61%に改善
• バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)の持分削減	<ul style="list-style-type: none">2016年5月に1回目の12.2%の持分の売却を完了。これによるCET1資本比率の改善効果は約10ベース・ポイント規制当局の承認を条件に、分離条件に関してBAGLと合意。これら条件の一環として、バークレイズのBAGL持分を50%未満に引き下げる次回の売却が完了するまでの間に総額7億6,500万ポンドを拠出規制上の非連結化への取り組みは引き続き順調で、規制当局の承認を得た上で持分削減を更に進める。2016年12月31日時点のBAGL株価および南アフリカ・ランド為替レートを基に推定すると、規制上の非連結化はグループのCET1資本比率を75ベース・ポイント超押し上げへ
• 持株会社への移行	<ul style="list-style-type: none">持株会社による121億ポンド相当の起債を進め、事業会社による74億ポンド相当の資本および債務の貢献または繰上償還を実施し、持株会社制への移行が進展ムーディーズは2016年12月12日付で持株会社の長期シニア債務付けをBaa2に1ノッチ引き上げ

1 コア部門の特記事項は英語原文の5ページに詳述しているとおり、4億2,000万ポンドの税引前純損失でした(2015年:24億4,200万ポンド)。当報告書に記載されている非IFRSパフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の65-75ページのAppendixをご参照ください。

2 ガイダンスは訴訟および特定行為に係る費用を除外しており、2016年度第3四半期の為替レートで調整したものです。

業績ハイライト

グループ最高責任者によるご挨拶

「1 年前、バークレイズの事業再編を加速し、ロンドンとニューヨークを拠点とする環大西洋コンシューマー、コーポレート、インベストメント・バンクとして事業を再構築する方針をご説明しました。

2016 年、当グループはこの方針に沿って大きく前進しました。

コア部門であるバークレイズ UK とバークレイズ・インターナショナルは好調に推移し、特記事項を除いた税引前利益は 4% 増加し、64 億ポンドとなりました。

バークレイズ UK は特記事項を除いた RoTE が 19.3% と目覚ましい水準に達し、音声セキュリティ、非接触型現金引き出し(コンタクトレス・キャッシング)、新しい直接投資プラットフォーム、英国銀行大手としては初の試みであるテレビ広告による詐欺予防キャンペーンの実施など、業界の最先端を行く数々のイノベーションをお客様に提供し続けています。

バークレイズ・インターナショナルは特記事項を除いた RoTE が 8.0% となりました。コーポレート・アンド・インベストメント・バンクに一段と注力した結果、収益は 6% 増加し、世界の有力投資銀行(バルジ・ブレケット)における当グループの地位は一段と強固になりました。また、コンシューマー、カードおよび決済事業も大きく伸び、主要業務が軒並み改善したのを受けて収益は 21% 増加しました。

両事業を合わせると、コア部門の特記事項を除いた RoTE は 9.4% となりました。

ノンコア部門の整理の加速はバークレイズの潜在力を顕在化させるための重要な取り組みの 1 つです。2016 年度にノンコア部門のリスク調整後資産を 220 億ポンド圧縮し、うち、120 億ポンドは第 4 四半期に削減しました。当グループは本日、従来の目標より 6 カ月前倒し、ノンコア部門を 2017 年 6 月 30 日付で閉鎖することを発表します。

バークレイズ・アフリカについては、5 月の 1 回目の売却で 12.2% の保有株式を手放し、持分を引き下げました。第 4 四半期にはバークレイズ・アフリカの分離手続きに関し、現地経営陣と合意に達し、規制当局にその内容を提出しました。これは大きな節目であり、今後、かかるべき時期に持分を更に引き下げてまいります。

優先課題が進展した結果、本来的な利益の創出が資本を伸ばし、CET1 資本比率は 2016 年に 100 ベース・ポイント上昇し、12.4% となりました。最終目標の達成に向けて順調に前進しており、当グループは今後数年にわたり逆風を吸収する態勢がしっかりと整いました。過去の特定行為に関する問題が決着していないため、この面の更なる進展に向けて取り組んでいく方針です。

まとめますと、当グループはこの 1 年間に多くのことを成し遂げました。私はこれを可能にしてくれた従業員一人ひとりに感謝の意を表したいと思います。従業員の努力の成果により、2017 年にはバークレイズの再構築に取り組む段階から将来を見据える段階に移り始め、特に株主の皆様のために持続可能かつ分配可能で魅力的なリターンをどう生みしていくかという課題に専念できるようになります。

これは当グループの将来を担うバークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの経営に一層注力することを意味します。幅広いコンシューマーおよびホールセール事業を展開し、業界の先端を行く両部門は広範な領域にまたがる成長機会と収益の強靭さを当グループにもたらしています。

そして、当グループは世界有数のオペレーションと技術という基盤の上にこれら事業の拡大を図ってまいります。当グループの中核機能は会社全体で標準化されていることで、コストの合理化と質の高い分析が可能なだけでなく、顧客のロイヤリティと長期成長を推進するうえでカギとなるお客様の体験の飛躍的な向上につながります。

「バークレイズの再構築はあと数カ月で完了するところまできました。2017 年およびその先の当グループの見通しについて、私はこれまで以上に楽観的です。」

グループ最高責任者 ジェイムズ・E・ステイリー

業績ハイライト

当グループの業績

	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
収益合計	21,451	22,040	(3)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(2,373)	(1,762)	(35)
営業収益純額	19,078	20,278	(6)
営業費用	(14,565)	(13,723)	(6)
英国銀行税	(410)	(426)	4
訴訟および特定行為	(1,363)	(4,387)	69
営業費用合計	(16,338)	(18,536)	12
その他の収益／(費用)純額	490	(596)	
税引前利益	3,230	1,146	
税金	(993)	(1,149)	14
継続事業に係る税引後利益／(損失)	2,237	(3)	
非継続事業に係る税引後利益 ¹	591	626	(6)
継続事業に係る非支配持分	(346)	(348)	1
非継続事業に係る非支配持分 ¹	(402)	(324)	(24)
その他の株主持分 ²	(457)	(345)	(32)
株主帰属利益／(損失)	1,623	(394)	
パフォーマンス指標			
平均有形株主資本利益率 ²	3.6%	(0.7%)	
平均有形株主資本(億ポンド)	487	477	
収益に対する費用の比率	76%	84%	
貸倒率(ベース・ポイント)	53	42	
基本的 1 株当たり利益／(損失)²	10.4 ペンス	(1.9 ペンス)	
1 株当たり配当金	3.0 ペンス	6.5 ペンス	
貸借対照表および資本管理			
1 株当たりの正味有形純資産価額	290 ペンス	275 ペンス	
普通株式 Tier1 比率	12.4%	11.4%	
普通株式 Tier1 資本	452 億ポンド	407 億ポンド	
リスク調整後資産	3,660 億ポンド	3,580 億ポンド	
レバレッジ比率	4.6%	4.5%	
完全施行ベースの Tier1 資本	520 億ポンド	462 億ポンド	
レバレッジ・エクスポージャー	11,250 億ポンド	10,280 億ポンド	
資金調達および流動性			
グループ余剰流動性	1,650 億ポンド	1,450 億ポンド	
CRD IV 流動性カバレッジ比率	131%	133%	
預貸率 ³	83%	86%	

1 非継続事業であるアフリカ・バンキングに関する詳細情報については英語原文の 21 ページをご参照下さい。

2 その他の株主に帰属する税引後利益 4 億 5,700 万ポンド(2015 年: 3 億 4,500 万ポンド)は、剩余金に計上する税額控除 1 億 2,800 万ポンド(2015 年: 7,000 万ポンド)によって相殺されます。相殺後残高である 3 億 2,900 万ポンド(2015 年: 2 億 7,500 万ポンド)は、非支配持分 (NCI)とともに、1 株当たり利益および平均有形株主資本利益率の計算に際して税引後利益から控除されています。

3 インベストメント・バンキング業務を除いた、バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、およびソンコアの預貸率。

業績ハイライト

パークレイズ・コアおよびノンコアの業績

	パークレイズ・コア			パークレイズ・ノンコア		
	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
収益合計	22,615	21,428	6	(1,164)	612	
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(2,251)	(1,628)	(38)	(122)	(134)	9
営業収益／(費用)純額	20,364	19,800	3	(1,286)	478	
営業費用	(13,056)	(11,765)	(11)	(1,509)	(1,958)	23
英國銀行税	(334)	(338)	1	(76)	(88)	14
訴訟および特定行為	(1,117)	(3,887)	71	(246)	(500)	51
営業費用合計	(14,507)	(15,990)	9	(1,831)	(2,546)	28
その他の収益／(費用)純額	159	(61)		331	(535)	
税引前利益／(損失)	6,016	3,749	60	(2,786)	(2,603)	(7)
税金(費用)／還付	(1,975)	(1,479)	(34)	982	330	
税引後利益／(損失)	4,041	2,270	78	(1,804)	(2,273)	21
非支配持分	(297)	(266)	(12)	(49)	(82)	40
その他の株主持分	(394)	(282)	(40)	(63)	(63)	-
株主帰属利益／(損失)¹	3,350	1,722	95	(1,916)	(2,418)	21

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	8.4%	4.8%		
平均割当有形株主資本(億ポンド) ¹	410	368	78	109
期末割当有形株主資本(億ポンド) ¹	438	378	54	85
収益に対する費用の比率	64%	75%	n/m	n/m
貸倒率(ベース・ポイント)	58	45	22	23
基本的1株当たり利益／(損失)への寄与	20.5ペンス	10.7ペンス	(11.3ペンス)	(14.4ペンス)

資本管理

リスク調整後資産 ¹	3,340 億ポンド	3,040 億ポンド	320 億ポンド	540 億ポンド
レバレッジ・エクスポージャー ¹	10,240 億ポンド	8,790 億ポンド	1,010 億ポンド	1,490 億ポンド

特記事項

収益合計

当グループ自身の信用度に関連する(損失)／利益	(35)	430	-	-
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するパークレイズの持分	615	-	-	-
削減による利益	-	496	-	-
米国リーマン買収資産に係る利益	-	496	-	-

訴訟および特定行為

英國顧客への補償に係る引当金	(1,000)	(2,649)	-	(123)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-	(1,036)	-	(201)

営業費用

確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	429	-	-
売却事業に係るのれんおよびその他資産の減損	-	-	-	(96)

その他の費用純額

スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-	(112)	-	(468)
特記事項合計	(420)	(2,442)	-	(888)

特記事項を除いて、コア部門の平均割当有形株主資本利益率は9.4%(2015年:11.2%)、基本的1株当たり利益は23.1ペンス(2015年:24.9ペンス)でした。特記事項を除いて、ノンコア部門の基本的1株当たり損失は11.3ペンス(2015年:10.2ペンス)でした。

¹ 非継続事業であるアフリカ・バンкиングに関する株主帰属利益はグループ・レベルでのみ表示されています。割当有形株主資本、リスク調整後資産およびレバレッジ・エクスポージャーは、コア部門である本社に含まれています。

業績ハイライト

	2016年12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
事業部門別収益			
パークレイズ UK	7,517	7,343	2
パークレイズ・インターナショナル	14,995	13,747	9
本社	103	338	(70)
パークレイズ・コア	22,615	21,428	6
パークレイズ・ノンコア	(1,164)	612	
パークレイズ・グループ	21,451	22,040	(3)
事業部門別税引前利益／(損失)			
パークレイズ UK	1,738	585	
パークレイズ・インターナショナル	4,211	3,278	28
本社	67	(114)	
パークレイズ・コア	6,016	3,749	60
パークレイズ・ノンコア	(2,786)	(2,603)	(7)
パークレイズ・グループ	3,230	1,146	

グループ財務担当取締役のレビュー

2016 年度は顧客、地域、商品の多様性の効果が表れ、バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの好調な業況を反映する結果となりました。コア部門は平均割当有形株主資本が 40 億ポンド増加して 410 億ポンドとなり、特記事項を除いた RoTE は 9.4%(2015 年: 11.2%) となりました。また、コア部門は収益がコスト以上に伸びました。グループの構造的コスト基盤の削減を継続する方針で、最終的にグループの収益に対する費用の比率を 60%未満とすることを目指します。ノンコア部門は資産圧縮が加速し、リスク調整後資産は 220 億ポンド減少し、320 億ポンドとなりました。これを受け、計画を 6 カ月前倒しし、同部門を 2017 年 6 月 30 日付で閉鎖することを決定しました。資本比率は規制上の最低要件を 150-200 ベース・ポイント上回る水準という最終目標の達成に向けて大きく前進し、CET1 資本比率は主に当期の利益を反映し、12.4%(2015 年 12 月: 11.4%) に達しました。

グループの業績

- 平均有形株主資本利益率は 3.6%(2015 年: (0.7%))、基本的 1 株当たり利益は 10.4 ペンス(2015 年: (1.9 ペンス)) でした。
- 税引前利益は 32 億 3,000 万ポンドに増加しました(2015 年: 11 億 4,600 万ポンド)。グループの業績はコア部門の好決算を反映していますが、ノンコア部門の税引前損失 27 億 8,600 万ポンド(2015 年: 26 億 300 万ポンドの損失)および英国顧客への補償に係る引当金 10 億ポンド(2015 年: 27 億 7,200 万ポンド)の繰入の影響を受けました。英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇が収益に好影響を与える一方で、減損費用と営業費用に悪影響を与えました。
- 収益合計は 3%減少し、214 億 5,100 万ポンドとなりました。ノンコア部門の収益は資産圧縮の加速に伴い、17 億 7,600 万ポンド減少し、11 億 6,400 万ポンドの純費用となりましたが、コア部門の収益はバークレイズ・インターナショナルを牽引役に 6%増加し、226 億 1,500 万ポンドとなりました。
- 経営陣による英国および米国のカード・ポートフォリオ減損モデルの見直しに伴い 2016 年度第 3 四半期に発生した費用 3 億 2,000 万ポンドを含め、信用に関する減損費用は 6 億 1,100 万ポンド増加し、23 億 7,300 万ポンドとなりました。この結果、貸倒率は 11 ベース・ポイント上昇し、53 ベース・ポイントとなりました。
- 営業費用合計は 12%減少し、163 億 3,800 万ポンドとなりました。訴訟および特定行為に係る費用の減少を反映していますが、前年度に計上した確定退職給付債務の一部に係る評価益 4 億 2,900 万ポンドが当期に発生しなかったこと、構造改革プログラム実施コストの増加、今後はコスト削減効果を生むことになる不動産資産圧縮に関連してバークレイズ・インターナショナルが 2016 年度第 3 四半期に計上した費用 1 億 5,000 万ポンドにより一部相殺されました。営業費用には 2016 年度の報奨付与に関連して 2016 年度第 4 四半期に追加計上した費用 3 億 9,500 万ポンドも含まれます。
- 税引前利益に対する実効税率は 30.7%に低下しました(2015 年: 100.3%)。損金不算入費用の減少を主に反映しています。
- 継続事業に係る税引後利益は 22 億 3,700 万ポンドに増加しました(2015 年: 300 万ポンドの損失)。アフリカ・バンキングの非継続事業に係る税引後利益は 6%減少し、5 億 9,100 万ポンドとなりました。信用に関する減損費用および営業費用の増加が収益の伸びを一部相殺したためです。
- 特記事項は 4 億 2,000 万ポンドの税引前純損失となりました(2015 年: 33 億 3,000 万ポンドの純損失)。内訳は、英国顧客への補償に係る引当金 10 億ポンド(2015 年: 27 億 7,200 万ポンド)の繰入、ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益 6 億 1,500 万ポンド(2015 年: ゼロポンド)、当グループ自身の信用度に関連する損失 3,500 万ポンド(2015 年: 4 億 3,000 万ポンドの利益)です。

以下の業績に関する記述は全て特記事項を除いたものです。特記事項を除いた決算の調整については英語原文の 68-71 ページをご参照ください。

コア部門の業績

- コア部門は 9.4% の RoTE を生み出しました(2015 年: 11.2%)。平均割当有形株主資本はコア部門の利益とノンコア部門からの資本の再配分に伴い、40 億ポンド増加して 410 億ポンドとなりました。
- 税引前利益は 4%増加し、64 億 3,600 万ポンドとなりました。バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナルとともに好調に推移し、収益に対する費用の比率が 61%に改善したこと(2015 年: 62%)を反映しています。英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の効果も含まれています。
- 収益合計は 7%増加し、220 億 3,500 万ポンドとなりました。コーポレート・アンド・インベストメント・バンク、コンシューマー、カードおよび決済事業ともに增收となったバークレイズ・インターナショナルの収益は 10%増の 145 億 3,100 万ポンドとなり、バークレイズ UK の収益は概ね横ばいの 73 億 6,600 万ポンドでした(2015 年: 73 億 4,300 万ポンド)。
- 信用に関する減損費用は、経営陣による英国および米国のカード・ポートフォリオの減損モデルの見直しに伴い 2016 年度第 3 四半期に計上した費用 3 億 2,000 万ポンドと複数のシングルネーム・エクスボージャーを含め、38%増加して 22 億 5,100 万ポンドとなり、貸倒率は 13 ベース・ポイント上昇して 58 ベース・ポイントとなりました。
- 営業費用合計は、2016 年度第 4 四半期に計上した 2016 年度報奨付与に関連する費用 3 億 9,000 万ポンド、構造改革プログラム実施コストの増加、バークレイズ・インターナショナルが不動産資産圧縮に関連して 2016 年度第 3 四半期に計上した費用 1 億 5,000 万ポンドを含め、6%増加し、135 億 700 万ポンドとなりました。

グループ財務担当取締役のレビュー

バークレイズ UK

- RoTE は 19.3%でした(2015 年: 21.1%)。営業費用合計の減少で一部相殺されたものの、信用に関する減損費用が増加し、税引前利益が 5%減少し、25 億 8,700 万ポンドとなつたためです。
- 収益合計は 73 億 6,600 万ポンドと概ね横ばいでした(2015 年: 73 億 4,300 万ポンド)。内訳は以下のとおりです。
 - パーソナル・バンキングは 1%増の 37 億 6,200 万ポンド、バークレイカード・コンシューマーUK は 2%減の 20 億 2,200 万ポンド、ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンキング(WEBB)は 1%増の 15 億 8,200 万ポンドでした。
 - 利息収入純額は 1%増加し、60 億 4,800 万ポンドとなりました。モーゲージの利ざや低下により一部相殺されたものの、預金利ざやの上昇を反映し、純利ざやは 6 ベーシス・ポイント上昇し、3.62%となりました。
- 信用に関する減損費用は経営陣によるカード・ポートフォリオの減損モデルの見直しに伴い 2016 年度第 3 四半期に 2 億ポンドの費用を計上したのを受けて 1 億 9,000 万ポンド増加し、8 億 9,600 万ポンドとなりました。カード・ポートフォリオの 30 日および 90 日以上延滞率の動向は改善し、それぞれ 1.9%(2015 年: 2.3%)、0.9%(2015 年: 1.2%)となりました。
- 営業費用合計は 1%減少し、38 億 8,200 万ポンドとなりました。構造改革プログラム実施コストの増加により一部相殺されたものの、支店網の再編、技術の改善に関連する戦略的コスト・プログラムによる費用削減効果を反映しています。収益に対する費用の比率は 53%と横ばいでした(2015 年: 53%)。

バークレイズ・インターナショナル

- RoTE は 8.0%(2015 年: 9.5%)となりました。英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、税引前利益が 3%減少し、37 億 4,700 万ポンドとなつたためです。これは、コンシューマー、カードおよび決済事業とコーポレート・アンド・インベストメント・バンクの大幅な増収により一部相殺されたものの、信用に関する減損費用と営業費用が増加したことによります。
- 収益合計は英ポンドに対する米ドルとユーロの平均レートの上昇の影響を含め、10%増加し、145 億 3,100 万ポンドとなりました。内訳は以下のとおりです。
 - コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は全ての主要業務の持続的な伸びに牽引され、21%増の 39 億 9,800 万ポンドとなりました。
 - コーポレート・アンド・インベストメント・バンクの収益は 6%増の 105 億 3,300 万ポンドとなりました。市場業務の収益は 9%増加し、52 億 7,900 万ポンドとなりました。うち、クレジットは 44%増の 11 億 8,500 万ポンド、マクロは 9%増の 23 億 400 万ポンドでしたが、株式が 6%減の 17 億 9,000 万ポンドとなり一部相殺されました。バンキング業務の収益は 3%増加し、52 億 4,900 万ポンドとなりました。コーポレート貸付収益が 12%減の 11 億 9,500 万ポンドとなつたことで一部相殺されたものの、バンキング手数料収入が 15%増の 23 億 9,700 万ポンドと大幅に伸びたためです。トランザクション・バンキングは 16 億 5,700 万ポンドと概ね横ばいでした(2015 年: 16 億 6,300 万ポンド)。
- 信用に関する減損費用は 47%増加し、13 億 5,500 万ポンドとなりました。うち、コンシューマー、カードおよび決済事業の減損費用は 51%増の 10 億 9,500 万ポンドでした。これは受取債権の増加、ポートフォリオ構成の変更、経営陣によるカード・ポートフォリオの減損モデル見直しを受けて 2016 年度第 3 四半期に計上した費用 1 億 2,000 万ポンドを反映しています。バークレイカード US の延滞率の動向は悪化し、30 日および 90 日以上延滞率はそれぞれ 2.6%(2015 年: 2.2%)、1.3%(2015 年: 1.1%)となりました。コーポレート・アンド・インベストメント・バンクの減損費用は複数のシングルネームのエクスパートナーの減損を主因に 31%増加し、2 億 6,000 万ポンドとなりました。
- 営業費用合計は 11%増加し、94 億 6,100 万ポンドとなりました。2016 年度第 4 四半期に追加計上した 2016 年度報奨付与に関連する費用、構造改革プログラム実施コストの増加、2016 年度第 3 四半期に計上した不動産資産圧縮に関連する費用 1 億 5,000 万ポンド、コンシューマー、カードおよび決済事業の持続的な成長に伴うコストの増加などを反映していますが、訴訟および特定行為に係る費用の減少により一部相殺されました。

本社

- 税引前利益は 1 億 200 万ポンドとなりました(2015 年: 3 億 8,000 万ポンドの損失)。財務活動の収益純額の増加、2015 年度は営業費用に含めていた構造改革プログラム実施コストを事業部門に移管した影響、南欧のカード事業売却の完了に伴う為替換算再評価差額の損益計算書への還流を主因とする他の収益純額の増加を反映しています。

グループ財務担当取締役のレビュー

ノンコアの業績

- ノンコア部門の資産圧縮は順調に進展し、リスク調整後資産は 222 億ポンド減少し、321 億ポンドとなりました。英ポンドに対する米ドルおよびユーロの上昇の影響があったものの、デリバティブの 100 億ポンドの減少、証券および貸付金の 30 億ポンドの減少、事業部門のリスク調整後資産の 40 億ポンドの減少、撤退した事業および資産に関連するオペレーションルリスク・リスク調整後資産 40 億ポンドの本社への再配分を反映しています。
- 税引前損失は 27 億 8,600 万ポンドに増加しました(2015 年: 17 億 1,500 万ポンドの損失)。営業費用の減少と事業売却に伴うその他の収益純額の増加により一部相殺されたものの、事業部門、証券および貸付金、デリバティブの圧縮の持続的な進展に伴う収益の減少と損失の増加を反映しています。
- 収益合計は教育・社会的住宅供給・地方自治体(EHSLA)ポートフォリオに係る公正価値評価損 3 億 9,300 万ポンド(2015 年: 3 億 5,900 万ポンド)を含め、17 億 7,600 万ポンド減少し、11 億 6,400 万ポンドの純費用となりました。この公正価値評価損を除くと、7 億 7,100 万ポンドの純費用でした。
 - 事業部門の収益は収益を生んでいた複数の事業の売却の完了により 6 億 5,400 万ポンド減少し、4 億 8,500 万ポンドとなりました。
 - 証券および貸付金の収益は 2 億 8,800 万ポンド減少し、6 億 3,800 万ポンドの純費用となりました。2016 年度第 2 四半期に EHSLA 向け貸付金のレンダー・オプション・ボロワー・オプション条項を見直した影響が主因です。
 - デリバティブの収益は、主にポートフォリオ圧縮コストを反映して 8 億 3,400 万ポンド減少し、10 億 1,100 万ポンドの純費用となりました。
- 信用に関する減損費用は欧州事業の減損費用の減少により 9% 改善し、1 億 2,200 万ポンドとなりました。
- 営業費用合計は 14% 改善して 18 億 3,100 万ポンドとなりました。複数の国における一部のインベストメント・バンキング活動の撤退による費用削減および複数の事業の売却完了を反映したものですが、約 2 億ポンド増加し、合計約 4 億ポンドとなつたリストラ費用により一部相殺されました。
- その他の収益純額 3 億 3,100 万ポンド(2015 年: 7,000 万ポンドの純費用)にはバークレイズ・リスク・アナリティクス・アンド・インデックス・ソリューションズ、アジアのウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント、南欧のカード事業の売却益が含まれますが、フランスのリテール事業の売却損 4 億 5,500 万ポンドにより一部相殺されました。
- ノンコア部門を 2017 年 6 月 30 日付で閉鎖する方針です。その時点のリスク調整後資産は約 250 億ポンドの見通しです。

グループの資本およびレバレッジ

- CRD IV 完全施行ベースの CET1 資本比率は 12.4% に上昇しました(2015 年 12 月: 11.4%)。リスク調整後資産が 70 億ポンド増加し 3,660 億ポンドとなったものの、CET1 資本が 45 億ポンド増加し 452 億ポンドになったことを反映しています。
 - CET1 資本の増加は、当期の利益が特記事項の影響の吸収後で 21 億ポンドだったことを主に受けています。好影響をもたらした他の要因には、英ポンドに対する全主要通貨の上昇を受けた為替換算再評価差額が含まれます。
 - リスク調整後資産の増加は、英ポンドに対する南アフリカ・ランド、米ドル、ユーロの上昇と事業拡大の影響がノンコアのリスク調整後資産の減少を上回ったことが主因です。
- レバレッジ比率は 4.6%(2015 年 12 月: 4.5%) に上昇しました。レバレッジ・エクスポージャーが 970 億ポンド増加し、1 兆 1,250 億ポンドとなったことで一部相殺されたものの、完全施行ベースの Tier1 資本が 58 億ポンド増加し、520 億ポンドとなったためです。IFRS 資産合計は 2015 年 12 月と比べて 8% 増の 1 兆 2,130 億ポンドとなり、レバレッジ・エクspoージャーの 9% の増加の一因となりました。
 - IFRS 資産の増加は貸付金およびその他資産が 820 億ポンド増加して 7,070 億ポンドになったことが主因です。これは主に英ポンドに対する主要通貨の上昇、余剰流動性資産の増加、バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの貸付金の増加を受けたのですが、ノンコア資産の圧縮と整理により一部相殺されました。
 - デリバティブ・レバレッジ・エクspoージャー純額は概ね横ばいでした。IFRS デリバティブ資産が 190 億ポンド増の 3,470 億ポンドとなったものの、IFRS デリバティブ負債が増加し、規制上のデリバティブ・ネットティングが 200 億ポンド増加して 3,130 億ポンドとなったことで相殺されたためです。増加したのは主に為替デリバティブで、取引量の増加と英ポンドに対する全主要通貨の上昇を反映しています。
- 1 株当たり正味有形資産価額は当期の利益と剰余金純額の良好な動きを受け、290 ペンスに増加しました(2015 年 12 月: 275 ペンス)。

グループ財務担当取締役のレビュー

グループの資金調達および流動性

- 当グループは内部および規制上の要件を上回る流動性を維持しました。余剰流動性は 1,650 億ポンドに増加しました(2015 年 12 月: 1,450 億ポンド)。これは主に英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇、預金の純増、事業拡大を支えるためのホールセール資金調達を受けたものです。流動性カバレッジ比率(LCR)は 131%でした(2015 年 12 月: 133%)。これは 390 億ポンドの余剰に相当します(2015 年 12 月: 370 億ポンド)。
- ホールセールの資金調達残高(レポ取引を除く)は 1,580 億ポンドでした(2015 年 12 月: 1,420 億ポンド)。増加は流動性ポジションの慎重な管理、持株会社による起債、英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇によるものです。当グループは持株会社発行の資本取引およびターム・シニア無担保債により 121 億ポンドを調達しました。うち、86 億ポンドは公募シニア無担保債、7 億ポンドは私募シニア無担保債、28 億ポンドは資本性商品でした。同期間にバークレイズ・バンク・ピーエルシー(事業会社)の資本性商品およびシニア無担保債 74 億ポンドの買い戻し、または繰上償還を行いました。
- ムーディーズは 2016 年 12 月 12 日付で持株会社と事業会社の長期シニア無担保債の格付けをそれぞれ Baa2、A1 に 1 ノッチ引き上げました。格付けの見通しは「ネガティブ」に据え置かれました。

その他の事項

- バークレイズが保有するビザ・ヨーロッパ・リミテッド株式のビザ・インクによる取得が 2016 年 6 月 21 日に完了した結果、2016 年度第 2 四半期に 6 億 1,500 万ポンドの税引前売却益を認識しました。
- 支払保障保険(PPI)に関する英國顧客への補償に係る引当金 10 億ポンドの追加繰入れを計上しました(2015 年: 27 億 7,200 万ポンド)。主に進行中の正プログラムに関するコストの最新の見積もりを反映し、2016 年度第 2 四半期に 4 億ポンド、また、金融行為監督機構(FCA)が 2016 年 8 月 2 日に公表した協議報告書 16/20 で提案した請求期限の変更の影響に関する現時点での見積もりを反映し、2016 年度第 3 四半期に 6 億ポンドを計上しました。2016 年 12 月現在、PPI に関する引当金の残高は 19 億 7,900 万ポンドです(2015 年 12 月: 21 億 600 万ポンド)。
- バークレイズは 2016 年度第 2 四半期に、利率 7.75% の第 4 回非累積型繰上償還可能米ドル建優先株式 11 億 5,000 万米ドルを償還しました。また、2016 年度第 3 四半期に、利率 6.625% の第 2 回非累積型繰上償還可能米ドル建優先株式 7 億 5,000 万米ドルを償還しました。これらの償還の結果、CET1 資本比率は 10 ベーシス・ポイント押し下げられましたが、未払優先株配当金は年間 1 億 3,900 万米ドル減少し続けます。
- バークレイズは 2016 年 5 月 5 日、BAGL に対する当グループの持分売却の第 1 回トランシェを実行し、BAGL の発行済株式資本の 12.2%を売却しました。この第 1 回トランシェの完了により、BAGL の発行済株式資本に対するバークレイズの保有比率は 50.1%となりました。バークレイズは出資比率を規制上非連結化できる水準とするために、引き続き持分割減の機会を模索していきます。また、2 つの業務を分離していく方法について、バークレイズは引き続き BAGL 経営陣と密接に連携していきます。
- 当グループはサービス移管作業および関連する分離に伴う支払いの条件について、BAGL と合意に達しました。バークレイズの持分を 50%未満まで売却する計画に対する承認を得る手続きの一環として、関係規制当局にその内容を届け出ました。提案されている分離条件には合計 7 億 6,500 万ポンドの拠出が含まれます。うち、2,750 万ポンドは 2016 年に支払われ、残りはバークレイズの BAGL 持分が 50%未満となる最初の売却が完了するまでの間に支払われます。これら資金の大半は既存のマスター・サービス契約の停止、ブランド政策、オペレーション、技術への投資、分離関連費用など、BAGL がバークレイズ・グループから分離する費用に充当されます。加えて、バークレイズは BAGL の時価総額の 1.5%に相当する額を黒人の経済力強化を図る新制度(Broad-Based Black Economic Empowerment)に拠出します。2016 年 12 月 31 日時点の株価および南アフリカ・ランド為替レートを基に計算すると、これは約 1 億 3,000 万ポンドとなります。また、サービス移管手続きを進めながら事業を分離するにあたり一定の追加的な営業費用が発生することが予想されます。
- 当グループの BAGL 持分が規制上の非連結化が可能な水準まで低下した場合、2016 年 12 月 31 日時点の BAGL 株価(168.69 ランド)および為替レート(1 ポンド=16.78 ランド)を基に推定すると、当グループの CET1 資本比率は前述の分離コストを勘案後で 75 ベーシス・ポイント超押し上げられます。
- 2005-2007 年にバークレイズが販売した住宅ローン担保証券に関する民事訴訟で、バークレイズが争っている件を含め、過去に発生した問題に関連する特定の法的手続きおよび調査は決着していません。これらの問題をしかるべき期間内に解決することが引き続き優先課題となります。関連事項の詳細については、アニュアルレポートの財務書類注記 29 をご参照ください。

配当金

- 2016 年度の最終配当として 1 株当たり 2.0 ペンスを 2017 年 4 月 5 日にお支払いします。年間の配当金は合計で 1 株当たり 3.0 ペンスとなります。

グループ財務担当取締役のレビュー

見通しおよびガイダンス

- バークレイズは本日、ノンコア部門を 2017 年 6 月 30 日付で閉鎖する方針を発表します。その時点でリスク調整後資産は約 250 億ポンドの見通しで、内容は残存デリバティブ、イタリアの住宅ローン債権、ESHLA ポートフォリオが中心になるとみられます。残るノンコア資産をバークレイズ UK とバークレイズ・インターナショナルの間でどう配分するかについての詳細は閉鎖時に開示いたします。
- ノンコア部門の 2017 年の税引前損失は ESHLA ポートフォリオに係る公正価値評価損益を除き、約 10 億ポンドとなる見通しです。この損失は持続的な撤退コストを反映し、主に 2017 年度上期に発生するとみられます。
- CET1 資本比率の最終目標を修正し、規制上の最低要件を 150-200 ベーシス・ポイント上回る水準としました。これによりイングランド銀行のストレス・テストにおけるシステムック・リファレンス・ポイント(SRP)に対して 400-450 ベーシス・ポイントのバッファーを確保します。

グループ財務担当取締役 トゥーシャー・モーザリア

事業部門別業績

バークレイズ UK

損益計算書関連の情報¹

	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
利息収入純額	6,048	5,973	1
手数料収入純額およびその他の収益	1,469	1,370	7
収益合計	7,517	7,343	2
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(896)	(706)	(27)
営業収益純額	6,621	6,637	-
営業費用	(3,792)	(3,464)	(9)
英國銀行税	(48)	(77)	38
訴訟および特定行為	(1,042)	(2,511)	59
営業費用合計	(4,882)	(6,052)	19
その他の費用純額	(1)	-	-
税引前利益	1,738	585	
株主帰属利益／(損失)	828	(47)	

貸借対照表関連の情報

顧客に対する貸付金(償却原価ベース) (億ポンド)	1,664	1,661
資産合計(億ポンド)	2,096	2,025
顧客預り金(億ポンド)	1,890	1,768
リスク調整後資産(億ポンド)	675	695

重要事項

住宅ローンポートフォリオの平均 LTV ²	48%	49%
新規住宅ローン貸出の平均 LTV ²	63%	64%
支店数	1,305	1,362
バークレイズモバイルバンキング顧客数(百万人)	5.7	4.7
30日以上延滞率 - バークレイカード・コンシューマーUK	1.9%	2.3%

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	9.6%	(0.3%)
平均割当有形株主資本(億ポンド)	89	93
収益に対する費用の比率	65%	82%
貸倒率(ベース・ポイント)	52	42
預貸率	88%	94%
純利ざや	3.62%	3.56%

特記事項

収益合計		
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益	151	-
訴訟および特定行為		
英國顧客への補償に係る引当金	(1,000)	(2,431)
営業費用		
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	296
特記事項合計	(849)	(2,135)

特記事項を除いてバークレイズ UK の平均割当有形株主資本利益率は 19.3%(2015 年: 21.1%) でした。

1 当報告書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

2 住宅ローンポートフォリオおよび新規住宅ローン貸出の平均 LTV は残高加重基準で計算されています。

事業部門別業績

パークレイズ UK の内訳	2016 年 12 月 31 日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015 年 12 月 31 日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
収益合計の内訳			
パーソナル・キャッシング	3,891	3,714	5
パークレイカード・コンシューマーUK	2,022	2,065	(2)
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	1,604	1,564	3
収益合計	7,517	7,343	2
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額の内訳			
パーソナル・キャッシング	(183)	(194)	6
パークレイカード・コンシューマーUK	(683)	(488)	(40)
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	(30)	(24)	(25)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額合計	(896)	(706)	(27)
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳(億ポンド)			
パーソナル・キャッシング	1,350	1,340	
パークレイカード・コンシューマーUK	165	162	
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	149	159	
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計	1,664	1,661	
顧客預り金の内訳(億ポンド)			
パーソナル・キャッシング	1,393	1,310	
パークレイカード・コンシューマーUK	-	-	
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	497	458	
顧客預り金合計	1,890	1,768	

2016 年度と 2015 年度の比較

- 税引前利益は英国顧客への補償に係る引当金の減少を反映し、11 億 5,300 万ポンド増加し、17 億 3,800 万ポンドとなりました。特記事項¹を除いた税引前利益は 5%減少し、25 億 8,700 万ポンドとなりました。営業費用合計の減少により一部相殺されたものの、経営陣によるカード・ポートフォリオ減損モデルの見直しに伴い信用に関する減損費用が増加したためです。
- 収益合計はパーソナル・バンキングおよびウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンキング(WEBB)に計上した、ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分売却による利益を含め、2%増加し、75 億 1,700 万ポンドとなりました。特記事項を除いた収益合計は 73 億 6,600 万ポンドと概ね横ばいでした(2015 年: 73 億 4,300 万ポンド)。内訳は以下のとおりです。
 - パーソナル・バンキングの収益は 1%増の 37 億 6,200 万ポンドでした。モーゲージの利ざや低下により一部相殺されたものの、預金の利ざやの上昇と残高の増加を受けています。
 - バークレイカード・コンシューマーUK の収益は 2%減の 20 億 2,200 万ポンドでした。残高の増加と債務売却益により一部相殺されたものの、2015 年 12 月に欧州インターチェンジ(売上交換)手数料規制が全面実施となった影響を主に受けています。
 - WEBB の収益は 1%増の 15 億 8,200 万ポンドでした。取引手数料収入の減少により一部相殺されたものの、利ざやの改善と預金の増加を反映しています。
 - 利息収入純額は 1%増加し、60 億 4,800 万ポンドとなりました。モーゲージの利ざや低下により一部相殺されたものの、残高の増加と預金のプライシングに関連する取り組みを反映しています。
 - モーゲージの利ざや低下により一部相殺されたものの、預金利ざやの上昇を反映し、純利ざやは 6 ベーシス・ポイント上昇し、3.62%となりました。
 - 手数料およびその他収入純額は、バークレイカード・コンシューマーUK における 2015 年 12 月の欧州インターチェンジ(売上交換)手数料規制の全面実施の影響と WEBB における手数料収入の減少を反映し、4%減少し、13 億 1,800 万ポンドとなりました。
- 信用に関する減損費用は経営陣によるカード・ポートフォリオの減損モデルの見直しに伴い 2016 年度第 3 四半期に 2 億ポンドの費用を計上したのを受けて 27%増加し、8 億 9,600 万ポンドとなりました。カード・ポートフォリオの 30 日および 90 日以上延滞率は前年と比べて改善し、それぞれ 1.9% (2015 年: 2.3%)、0.9% (2015 年: 1.2%)となりました。
- 営業費用合計は、英国顧客への補償に係る引当金 10 億ポンドの繰入れ(2015 年: 24 億 3,100 万ポンド)を含め、19%減少し、48 億 8,200 万ポンドとなりました。特記事項を除いた営業費用合計は構造改革プログラム実施コストの増加により相殺されたものの、支店網の再編、技術の改善に関連する戦略的コスト・プログラムによる費用削減効果を反映し、1%減少し、38 億 8,200 万ポンドとなりました。
- 特記事項を除いた収益に対する費用の比率は 53%でした(2015 年: 53%)。特記事項を除いた RoTE は 19.3%でした(2015 年: 21.1%)。
- 顧客に対する貸付金は 1,664 億ポンドと横ばいでした(2015 年 12 月: 1,661 億ポンド)。
- 資産合計は主に割当余剰流動性の増加を反映し、71 億ポンド増加し、2,096 億ポンドとなりました。
- 顧客預り金はパーソナル・バンキングと WEBB における残高の増加を主因に 7%増加し、1,890 億ポンドとなりました。
- リスク調整後資産は主にモーゲージ・クレジット・リスク・モデルの変更を受けて 20 億ポンド減少し、675 億ポンドとなりました。

1 当報告書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

事業部門別業績

バークレイズ・インターナショナル

損益計算書関連の情報¹

	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
利息収入純額	4,512	4,324	4
トレーディング収益純額	4,580	3,782	21
手数料収入純額およびその他の収益	5,903	5,641	5
収益合計	14,995	13,747	9
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,355)	(922)	(47)
営業収益純額	13,640	12,825	6
営業費用	(9,129)	(8,029)	(14)
英國銀行税	(284)	(253)	(12)
訴訟および特定行為	(48)	(1,310)	96
営業費用合計	(9,461)	(9,592)	1
その他の収益合計	32	45	(29)
税引前利益	4,211	3,278	28
株主帰属利益	2,412	1,758	37

貸借対照表関連の情報

銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)(億ポンド) ²	2,113	1,841
トレーディング・ポートフォリオ資産(億ポンド)	732	619
デリバティブ金融資産(億ポンド)	1,562	1,115
デリバティブ金融負債(億ポンド)	1,606	1,190
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付(億ポンド)	134	247
公正価値で測定すると指定された金融資産(億ポンド)	623	468
資産合計(億ポンド)	6,485	5,322
顧客預り金(億ポンド) ³	2,162	1,856
リスク調整後資産(億ポンド)	2,127	1,948

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	9.8%	7.2%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	255	249
収益に対する費用の比率	63%	70%
貸倒率(ベース・ポイント)	63	49
預貸率	86%	88%
純利ざや ⁴	3.98%	3.80%

特記事項

収益合計		
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益	464	-
米国リーマン買収資産に係る利益	-	496
訴訟および特定行為		
英國顧客への補償に係る引当金	-	(218)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-	(984)
営業費用		
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	133
特記事項合計	464	(573)

特記事項を除いて、バークレイズ・インターナショナルの平均割当有形株主資本利益率は 8.0%(2015 年: 9.5%) でした。

1 当報告書に記載されている非IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

2 2016 年 12 月 31 日現在の貸付金は、顧客に対する貸付金 1,859 億ポンド(2015 年 12 月: 1,626 億ポンド)(決済残高 195 億ポンド(2015 年 12 月: 185 億ポンド)および現金担保 301 億ポンド(2015 年 12 月: 248 億ポンド)を含む)および銀行に対する貸付金 254 億ポンド(2015 年 12 月: 215 億ポンド)(決済残高 17 億ポンド(2015 年 12 月: 16 億ポンド)および現金担保 63 億ポンド(2015 年 12 月: 57 億ポンド)を含む)で構成されています。コンシューマー、カードおよび決済事業に係る銀行および顧客に対する貸付金は 397 億ポンド(2015 年 12 月: 321 億ポンド)でした。

3 2016 年 12 月 31 日現在の顧客預り金には決済残高 166 億ポンド(2015 年 12 月: 163 億ポンド)および現金担保 208 億ポンド(2015 年 12 月: 159 億ポンド)が含まれています。

4 バークレイズ・インターナショナルの利ざやはインベストメント・バンキング業務における利付き貸付金を含めたうえで修正再表示したものです。

事業部門別業績

バークレイズ・インターナショナルの内訳

	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)			
損益計算書関連の情報			
収益合計の内訳			
クレジット	1,185	824	44
株式	1,790	1,912	(6)
マクロ	2,304	2,108	9
市場	5,279	4,844	9
バンキング手数料	2,397	2,087	15
コーポレート貸付	1,195	1,361	(12)
トランザクション・バンキング	1,657	1,663	-
バンキング	5,249	5,111	3
その他	5	495	(99)
収益合計	10,533	10,450	1
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(260)	(199)	(31)
営業費用合計	(7,624)	(7,929)	4
税引前利益	2,650	2,322	14
貸借対照表関連の情報			
リスク調整後資産(億ポンド)	1,786	1,673	
パフォーマンス指標			
平均割当有形株主資本利益率	6.1%	5.4%	
平均割当有形株主資本(億ポンド)	219	219	

特記事項を除いて、CIB の平均割当有形株主資本利益率は 6.1%(2015 年: 8.2%)でした。

コンシューマー、カードおよび決済事業

損益計算書関連の情報

	2016年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	増減率 (%)
収益合計	4,462	3,297	35
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,095)	(723)	(51)
営業費用合計	(1,837)	(1,663)	(10)
税引前利益	1,561	956	63

貸借対照表関連の情報

	2016年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	増減率 (%)
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)(億ポンド)	397	321	
顧客預り金(億ポンド)	500	418	
リスク調整後資産(億ポンド)	341	275	

重要事項

	2016年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (億ポンド)	増減率 (%)
30日以上延滞率 - バークレイカード US	2.6%	2.2%	
バークレイカード事業顧客合計	355,000	341,000	
決済処理額(億ポンド)	2,960	2,710	

パフォーマンス指標

	2016年 12月31日に 終了した年度 (%)	2015年 12月31日に 終了した年度 (%)
平均割当有形株主資本利益率	31.4%	20.2%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	36	30

特記事項を除いて、コンシューマー、カードおよび決済事業の平均割当有形株主資本利益率は 19.1%(2015 年: 18.9%)でした。

2016 年度と 2015 年度の比較

- ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益を含む税引前利益は 28%増加し、42 億 1,100 万ポンドとなりました。特記事項¹を除いた税引前利益は 3%減少し、37 億 4,700 万ポンドとなりました。営業費用合計の 11%増加および減損の 47%増加が主因ですが、収益合計が 10%増加したことにより一部相殺されました。
- 特記事項を除く収益合計は、英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇の影響を含め 10%増加し、145 億 3,100 万ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は 21%増の 39 億 9,800 万ポンド、コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)の収益は 6%増の 105 億 3,300 万ポンドとなりました。
 - 市場業務の収益は 9%増加し、52 億 7,900 万ポンドとなりました。内訳は以下の通りです。
 - クレジットの収益は、フィクストインカム・フロー・クレジット業務が市場ボラティリティ上昇と顧客需要の増加の恩恵を受けて、44%増の 11 億 8,500 万ポンドとなりました。
 - 株式の収益は 6%減の 17 億 9,000 万ポンドとなりました。アジアにおける顧客活動の低下および EMEA(欧州・中東・アフリカ)事業の簡素化は、2016 年度下半期における現物、デリバティブおよび資金調達支援の業績改善で一部相殺されました。
 - マクロの収益は英国の EU 離脱の是非を問う国民投票および米国大統領選挙終了後の取引活動の増加を受けて、9%増の 23 億 400 万ポンドとなりました。
 - バンキング業務の収益は 3%増加し、52 億 4,900 万ポンドとなりました。内訳は以下の通りです。
 - バンキング手数料収益は 15%増の 23 億 9,700 万ポンドとなりました。債券引受手数料およびフィナンシャルアドバイザリー手数料の増加が主因ですが、株式引受手数料の減少により一部相殺されました。
 - コーポレートの貸付収益は 12%減の 11 億 9,500 万ポンドとなりました。公正価値ヘッジの損失および 2015 年度第 2 四半期に認識された一過性の収益が当年度にはなかったことが主因です。
 - トランザクション・バンキングの収益はほぼ横ばいの 16 億 5,700 万ポンド(2015 年: 16 億 6,300 万ポンド)となりました。預金残高増加による収益は利ざやの縮小により相殺されました。
 - コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は 21%増加し、39 億 9,800 万ポンドとなりました。主要業務すべての拡大と英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇が主因です。
- 信用に関する減損費用は、英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇の影響を含め、47%増加して 13 億 5,500 万ポンドとなりました。内訳は以下の通りです。
 - CIB の信用に関する減損費用は、複数のシングルネームのエクスポージャーから生じた減損を主因に 31%増加して、2 億 6,000 万ポンドとなりました。
 - コンシューマー、カードおよび決済事業の信用に関する減損費用は 51%増加し、10 億 9,500 万ポンドとなりました。残高の増加、ポートフォリオ・ミックスの変更および経営陣によるカード・ポートフォリオの減損モデルの見直しに伴い、2016 年度第 3 四半期に発生した一過性の費用 1 億 2,000 万ポンドが主因です。
- 特記事項を除く営業費用合計は 11%増加しました。内訳は以下の通りです。
 - CIB の営業費用合計は 12%増加し、76 億 2,400 万ポンドとなりました。これは、英ポンドに対する米ドルの平均レートの上昇に加えて、2016 年度の報奨付与に関連する 2016 年度第 4 四半期における追加費用、2016 年度第 3 四半期の所有不動産資産の圧縮に係る費用 1 億 5,000 万ポンドを含むリストラ費用の増加と、主に 2016 年 7 月 1 日付の米国中間持株会社(IHC)の設立に係る構造改革プログラム実施コストの増加を反映しています。これらの増加は訴訟および特定行為に係る費用の減少により一部相殺されました。
 - コンシューマー、カードおよび決済事業の営業費用は、持続的な事業の拡大と英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇を受けて、7%増加し、18 億 3,700 万ポンドとなりました。
- 特記事項を除いた収益に対する費用の比率は 65%(2015 年度: 64%)、特記事項を除いた RoTE は 8.0%(2015 年度: 9.5%)でした。
- 銀行および顧客に対する償却原価で測定された貸付金は、272 億ポンド増加し、2,113 億ポンドとなりました。CIB の貸付金は、貸付および現金担保の増加および英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇を反映して、197 億ポンド増の 1,717 億ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業は 76 億ポンド増加し、397 億ポンドとなりました。英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇、ジェットブルーのクレジットカード・ポートフォリオの買収を含むバークレイカード US の拡大が主因です。
- トレーディング・ポートフォリオ資産は、顧客活動の増加と英ポンドに対する主要通貨の上昇を受けて、113 億ポンド増加し、732 億ポンドとなりました。
- デリバティブ金融商品の資産と負債は、それぞれ 447 億ポンド増の 1,562 億ポンド、416 億ポンド増の 1,606 億ポンドとなりました。英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇および金利先物の低下を反映したものです。
- 公正価値で測定すると指定された金融資産は 155 億ポンド増の 623 億ポンド、リバース・レポ取引および類似の貸付は 113 億ポンド減の 134 億ポンドとなりました。2015 年以来、一部事業の新規リバース・オペ取引は、当該事業がポートフォリオのリスクおよび業績を管理する方法に一致させるため、公正価値で測定すると指定されています。ネット・ベースでは、リバース・レポ取引は、マッチド・ブック・トレーディングが増加した結果、42 億ポンド増加しました。
- 顧客預り金は 306 億ポンド増加し、2,162 億ポンドとなりました。CIB は、預金現金残高の増加および英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇を主因に、226 億ポンド増の 1,663 億ポンドとなりました。コンシューマー、カードおよび決済事業は、バークレイカード US とプライベート・バンキングの残高増加、および英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇を主因に、82 億ポンド増の 500 億ポンドとなりました。
- リスク調整後資産は、英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇およびコンシューマー、カードおよび決済事業におけるジェットブルーのクレジットカード・ポートフォリオ買収を含む事業拡大を反映して、179 億ポンド増加し、2,127 億ポンドとなりました。

¹ 当報告書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

事業部門別業績

本社	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
損益計算書関連の情報¹			
利息収入純額	(183)	(305)	40
手数料収入純額およびその他の収益	286	643	(56)
営業収益純額	103	338	(70)
営業費用	(135)	(272)	50
英國銀行税	(2)	(8)	75
訴訟および特定行為	(27)	(66)	59
営業費用合計	(164)	(346)	53
その他の収益／(費用)純額	128	(106)	
税引前利益／(損失)	67	(114)	
株主帰属利益	110	11	
貸借対照表関連の情報			
資産合計(億ポンド) ²	752	594	
リスク調整後資産(億ポンド) ²	533	397	
パフォーマンス指標			
平均割当有形株主資本(億ポンド)	65	26	
特記事項			
収益合計			
当グループ自身の信用度に関連する(損失)／利益	(35)	430	
訴訟および特定行為	-	(52)	
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-		
その他の費用純額	-	(112)	
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-		
特記事項合計	(35)	266	

2016年度と2015年度の比較

- 税引前利益は 6,700 万ポンド(2015 年度:1 億 1,400 万ポンドの損失)でした。特記事項¹を除いた税引前損益は 3 億 8,000 万ポンドの損失から 1 億 200 万ポンドの利益に改善しました。
- 特記事項を除いた営業収益純額は、財務活動の収益純額の変動を主因に、1 億 3,800 万ポンド(2015 年度:9,200 万ポンドの損失)となりました。
- 特記事項を除いた営業費用合計は、現在は各事業部門に割り当てられている構造改革プログラム実施コストの減少を主因に、1 億 6,400 万ポンド(2015 年度:2 億 9,400 万ポンド)に減少しました。
- 特記事項を除いたその他の収益純額は、南欧のカード事業の売却に関する為替換算再評価差額のリサイクルを主因に、1 億 2,800 万ポンド(2015 年度:600 万ポンド)に増加しました。
- 資産合計は、英ポンドに対する南アフリカ・ランドの上昇を主因に、158 億ポンド増加し、752 億ポンドとなりました。
- リスク調整後資産は 136 億ポンド増加し、533 億ポンドとなりました。英ポンドに対する南アフリカ・ランドの上昇および撤退事業および資産に係るノンコア部門からのオペレーションリスクのリスク調整後資産の再割当が主因です。

1 当報告書に記載されている非IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

2 売却目的のアフリカ・バンキングの資産 651 億ポンド(2015 年 12 月:479 億ポンド)およびリスク調整後資産 423 億ポンド(2015 年 12 月:317 億ポンド)が含まれています。

事業部門別業績

バークレイズ・ノンコア

損益計算書関連の情報¹

	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
利息収入純額	160	615	(74)
トレーディング収益純額	(1,703)	(706)	
手数料収入純額およびその他の収益	379	703	(46)
収益合計	(1,164)	612	
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(122)	(134)	9
営業(費用)／収益純額	(1,286)	478	
営業費用	(1,509)	(1,958)	23
英國銀行税	(76)	(88)	14
訴訟および特定行為	(246)	(500)	51
営業費用合計	(1,831)	(2,546)	28
その他の収益／(費用)純額	331	(535)	
税引前損失	(2,786)	(2,603)	(7)
株主帰属損失	(1,916)	(2,418)	21

貸借対照表関連の情報

銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)(億ポンド) ²	511	518
デリバティブ金融資産(億ポンド)	1,887	2,137
デリバティブ金融負債(億ポンド)	1,786	2,021
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付(億ポンド)	1	31
公正価値で測定すると指定された金融資産(億ポンド)	145	214
資産合計(億ポンド)	2,797	3,258
顧客預り金(億ポンド) ³	125	209
リスク調整後資産(億ポンド)	321	543

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本(億ポンド)	78	109
期末割当有形株主資本(億ポンド)	54	85
貸倒率(ベース・ポイント)	22	23

特記事項

訴訟および特定行為		
英國顧客への補償に係る引当金	-	(123)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-	(201)
営業費用		
売却事業に係るのれんおよびその他資産の減損	-	(96)
その他の費用純額		
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-	(468)
特記事項合計	-	(888)

収益合計の内訳

事業部門	485	1,139	(57)
証券および貸付金	(638)	(350)	(82)
デリバティブ	(1,011)	(177)	
収益合計	(1,164)	612	

1 当報告書に記載されている非IFRSパフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の65-75ページのAppendixをご参照ください。

2 2016年12月31日現在の貸付金は、顧客に対する貸付金385億ポンド(2015年12月:404億ポンド)(決済残高1億ポンド(2015年12月:3億ポンド)、現金担保173億ポンド(2015年12月:190億ポンド)を含む)、および銀行に対する貸付金126億ポンド(2015年12月:114億ポンド)(決済残高1億ポンド(2015年12月:ゼロポンド)および現金担保121億ポンド(2015年12月:101億ポンド)を含む)で構成されています。

3 2016年12月31日現在の顧客預り金には決済残高1億ポンド(2015年12月:2億ポンド)および現金担保119億ポンド(2015年12月:123億ポンド)が含まれています。

2016 年度と 2015 年度の比較

- 税引前損失は 27 億 8,600 万ポンド(2015 年度: 26 億 300 万ポンド)に増加しました。特記事項¹を除いた税引前損失は 27 億 8,600 万ポンド(2015 年度: 17 億 1,500 万ポンド)に増加しました。デリバティブ、事業部門、証券および貸付金の縮小が継続して進んだことに起因する収益減少と損失増加が主因ですが、これは営業費用の減少および事業と国からの撤退を主因とする営業費用の減少とその他の収益純額の増加で一部相殺されました。
- 収益合計は 17 億 7,600 万ポンド減少し、11 億 6,400 万ポンドの純費用となりました。
 - 事業部門の収益は 6 億 5,400 万ポンド減少し、4 億 8,500 万ポンドとなりました。複数の収益を生む事業の売却の完了を受けた収益の減少および必要性がなくなった内部ヘッジとファンディングのポジションの終了に関連する本社への手数料支払いの影響を反映したものです。
 - 証券および貸付金の収益は 2 億 8,800 万ポンド減少し、6 億 3,800 万ポンドの純損失となりました。ESHLA ポートフォリオの条件変更による影響、2015 年度第 1 四半期に計上した訴訟関連の 9,100 万ポンドの引当金戻入が当年度に発生しなかつたこと、およびポートフォリオ圧縮が主因です。ESHLA ポートフォリオに係る公正価値評価損は 3 億 9,300 万ポンド(2015 年度: 3 億 5,900 万ポンド)でした。
 - デリバティブの収益は、主にポートフォリオ圧縮費用を反映して、8 億 3,400 万ポンド減少し、10 億 1,100 万ポンドの純損失となりました。
- 信用に関する減損費用は、欧州事業における減損費用の減少を反映し、9%改善して 1 億 2,200 万ポンドとなりました。
- 特記事項を除いた営業費用合計は 14%改善して 18 億 3,100 万ポンドとなりました。複数の国における一部のインベストメント・バンキング活動の停止による費用削減および複数の事業の売却完了を反映したのですが、約 2 億ポンド増加し、合計約 4 億ポンドとなったリストラ費用により一部相殺されました。
- 特記事項を除いたその他の収益純額の 3 億 3,100 万ポンド(2015 年度: 7,000 万ポンドの純費用)には、バークレイズ・リスク・アナリティクス・アンド・インデックス・ソリューションズ、アジアのウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント事業および南欧のカード事業の売却による利益が含まれていますが、フランスのリテール事業売却損 4 億 5,500 万ポンドにより一部相殺されました。
- 銀行および顧客に対する償却原価で測定された貸付金は 7 億ポンド減少し、511 億ポンドとなりました。アジアのウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント事業の売却および過去のインベストメント・バンキング資産の圧縮と撤退を反映したのですが、これはレンダー・オプション・プロワー・オプション(LOBO)条項付きへの条件変更を受けた ESHLA 貸付金(償却原価ベース)の 80 億ポンドの認識により一部相殺されました。
- 資産合計は 461 億ポンド減少し、2,797 億ポンドとなりました。デリバティブ金融商品資産が 250 億ポンド減の 1,887 億ポンドに減少したことを反映したのですが、デリバティブ金融商品負債はデリバティブ・バックブックの圧縮持続を主因に 235 億ポンド減の 1,786 億ポンドとなりました。
- レバレッジ・エクスポージャーは、デリバティブおよびトレーディング・ポートフォリオ資産に係る潜在的将来エクスポージャー(PFE)の減少を反映して、470 億ポンド減の 1,010 億ポンドとなりました。
- リスク調整後資産は、英ポンドに対する米ドルとユーロの上昇にもかかわらず、222 億ポンド減少して 321 億ポンドとなりました。このリスク調整後資産の減少には、デリバティブの 100 億ポンド、証券および貸付金の 30 億ポンド、事業部門の 40 億ポンドならびに事業売却と撤退に伴う本社へのオペレーションリスクのリスク調整後資産の再割当 40 億ポンドが含まれております。

¹ 当報告書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標の詳細情報、調整および計算については英語原文の 65-75 ページの Appendix をご参照ください。

非継続事業

バークレイズは 2016 年 3 月 1 日、バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BACL)に対する当グループの持分を売却する意向を発表しました。これは、必要とされる株主および規制当局の承認を得た上で、会計上および規制上の観点から非連結化が可能となる水準まで持分を売却することが目的です。2016 年 5 月 5 日、バークレイズは BACL に対する当グループの持分売却の第 1 回トランシェを実行し、BACL の発行済株式資本の 12.2% を売却しました。この売却の完了により、BACL の発行済株式資本に対するバークレイズの保有比率は 50.1%となりました。

当グループはサービス移管作業および関連する分離に伴う支払いの条件について、BACL と合意に達しました。バークレイズの持分を 50%未満まで売却する計画に対する承認を得る手続きの一環として、関係規制当局にその内容を届け出ました。提案されている分離条件には合計 7 億 6,500 万ポンドの拠出が含まれます。うち、2,750 万ポンドは 2016 年に支払われ、残りはバークレイズの BACL 持分が 50%未満となる最初の売却が完了するまでの間に支払われます。これら資金の大半は既存のマスター・サービス契約の停止、ブランド政策、オペレーション、技術への投資、分離関連費用など、BACL がバークレイズ・グループから分離する費用に充当されます。加えて、バークレイズは BACL の時価総額の 1.5%に相当する額を黒人の経済力強化を図る新制度(Broad-Based Black Economic Empowerment)に拠出します。2016 年 12 月 31 日時点の株価および南アフリカ・ランド為替レートを基に計算すると、これは約 1 億 3,000 万ポンドとなります。また、サービス移管手続きを進めながら事業を分離するにあたり一定の追加的な営業費用が発生することが予想されます。

上記の拠出は BACL 売却グループの減損を当グループの貸借対照表に記載する必要があるかどうかを評価する際に考慮に入れられました。2016 年 12 月 31 日の段階では、BACL 売却グループの減損処理は必要ではありませんでした。BACL の市場価値から株価の時価および南アフリカ・ランドの為替レートでの売却の推定費用を控除すると 84 億ポンドで、同日の BACL の簿価 73 億ポンドと上記の提案分離費用の合計額を上回っていたからです。

アフリカ・バンキング事業は非継続業務としての開示要件を満たしています。このため当該事業の業績は、グループの損益計算書において、非継続業務に係る税引後利益と非支配持分の 2 項目で表示されています。提示される株価に基づき、売却コストの見積もりを差し引いた BACL の公正価値が、取得に係るのれんを含む BACL の純資産の簿価を下回った場合には、それにより生じる BACL に対するバークレイズの持分に係る減損も、これらの表示科目上で認識されることになります。

アフリカ・バンキング

損益計算書関連の情報	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
利息収入純額	2,169	1,950	11
手数料収入純額およびその他の収益	1,577	1,464	8
収益合計	3,746	3,414	10
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(445)	(353)	(26)
営業収益純額	3,301	3,061	8
営業費用	(2,345)	(2,091)	(12)
英國銀行税	(65)	(50)	(30)
営業費用合計	(2,410)	(2,141)	(13)
その他の収益純額	6	7	(14)
税引前利益	897	927	(3)
税引後利益	591	626	(6)
株主帰属利益	189	302	(37)

貸借対照表関連の情報

資産合計(億ポンド) ¹	651	479
リスク調整後資産(億ポンド) ¹	423	317

重要事項

期末日-南アフリカ・ランド／英ポンド	16.78	23.14
期末日までの平均-南アフリカ・ランド／英ポンド ²	20.04	19.57
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド株価(南アフリカ・ランド)	168.69	143.49
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド株数(百万株)	848	848

1 売却目的のアフリカ・バンキングの資産およびリスク調整後資産はコア部門の本社に含まれています。

2 平均為替レートは、年初来の日々のスポット・レートに基づくものです。

四半期業績の要約

バークレイズ・グループ

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
利息収入純額	2,523	2,796	2,530	2,688	2,726	2,692	2,664	2,526
手数料収入純額およびその他の収益	2,469	2,650	3,442	2,353	1,722	2,789	3,797	3,124
収益合計	4,992	5,446	5,972	5,041	4,448	5,481	6,461	5,650
信用に関する減損費用およびその他の引当金	(653)	(789)	(488)	(443)	(554)	(429)	(393)	(386)
繰入額								
営業収益純額	4,339	4,657	5,484	4,598	3,894	5,052	6,068	5,264
営業費用	(3,812)	(3,581)	(3,425)	(3,747)	(3,547)	(3,552)	(3,557)	(3,067)
英國銀行税	(410)	-	-	-	(426)	-	-	-
訴訟および特定行為	(97)	(741)	(447)	(78)	(1,722)	(699)	(927)	(1,039)
営業費用合計	(4,319)	(4,322)	(3,872)	(3,825)	(5,695)	(4,251)	(4,484)	(4,106)
その他の収益／(費用)純額	310	502	(342)	20	(274)	(182)	(39)	(101)
税引前利益／(損失)	330	837	1,270	793	(2,075)	619	1,545	1,057
税金還付／(費用)	50	(328)	(467)	(248)	(164)	(133)	(324)	(528)
継続事業に係る税引後利益／(損失)	380	509	803	545	(2,239)	486	1,221	529
非継続事業に係る税引後利益	71	209	145	166	101	167	162	196

以下に帰属するもの:

親会社の普通株主	99	414	677	433	(2,422)	417	1,146	465
その他の株主持分	139	110	104	104	107	79	79	80
非支配持分	213	194	167	174	177	157	158	180

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
資産合計	12,131	13,240	13,513	12,489	11,200	12,365	11,967	14,164
リスク調整後資産	3,656	3,734	3,663	3,630	3,584	3,819	3,767	3,959
レバレッジ・エクスポージャー	11,255	11,851	11,554	10,820	10,278	11,407	11,393	12,547

パフォーマンス指標

平均有形株主資本利益率	1.1%	3.6%	5.8%	3.8%	(20.1%)	3.6%	9.8%	4.0%
平均有形株主資本(億ポンド)	489	494	483	483	478	476	472	481
収益に対する費用の比率	87%	79%	65%	76%	128%	78%	69%	73%
貸倒率(ベース・ポイント)	58	66	41	40	53	37	35	32
基本的1株当たり利益／(損失)	0.8ペソ	2.6ペソ	4.2ペソ	2.7ペソ	(14.4ペソ)	2.6ペソ	7.0ペソ	2.9ペソ

特記事項

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計								
当グループ自身の信用度に関する利益／(損失)	46	(264)	292	(109)	(175)	195	282	128
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益	-	-	615	-	-	-	-	-
米国リーマン買収資産に係る利益	-	-	-	-	-	-	496	-
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	-	(600)	(400)	-	(1,450)	(290)	(850)	(182)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-	-	-	-	(167)	(270)	-	(800)
営業費用								
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	-	-	-	-	-	-	429
売却事業に係るのれんおよびその他資産の減損	-	-	-	-	(96)	-	-	-
その他の費用純額								
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-	-	-	-	(261)	(201)	-	(118)
特記事項合計	46	(864)	507	(109)	(2,149)	(566)	(72)	(543)

特記事項を除いて、当グループの2016年度第4四半期の平均有形株主資本利益率は0.7%(2015年度第4四半期: 1.9%)、基本的1株当たり利益／(損失)は0.5ペソ(2015年度第4四半期: (1.3ペソ))でした。

四半期業績の要約

バークレイズ・コア

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	2,577	2,718	2,491	2,591	2,555	2,557	2,510	2,371
手数料収入純額およびその他の収益	2,834	2,887	3,825	2,692	1,961	2,708	3,709	3,057
収益合計	5,411	5,605	6,316	5,283	4,516	5,265	6,219	5,428
信用に関する減損費用およびその他の引当金								
繰入額	(606)	(769)	(462)	(414)	(522)	(388)	(373)	(345)
営業収益純額	4,805	4,836	5,854	4,869	3,994	4,877	5,846	5,083
営業費用	(3,471)	(3,270)	(3,057)	(3,258)	(2,992)	(3,094)	(3,061)	(2,618)
英國銀行税	(334)	-	-	-	(338)	-	-	-
訴訟および特定行為	(46)	(639)	(420)	(12)	(1,634)	(419)	(819)	(1,015)
営業費用合計	(3,851)	(3,909)	(3,477)	(3,270)	(4,964)	(3,513)	(3,880)	(3,633)
その他の収益／(費用)純額	164	4	(18)	9	(5)	13	14	(83)
税引前利益／(損失)	1,118	931	2,359	1,608	(975)	1,377	1,980	1,367
税金費用	(272)	(522)	(696)	(485)	(92)	(299)	(474)	(614)
税引後利益／(損失)	846	409	1,663	1,123	(1,067)	1,078	1,506	753
非支配持分	(76)	(57)	(80)	(84)	(81)	(54)	(64)	(68)
その他の株主持分	(121)	(95)	(89)	(89)	(92)	(63)	(61)	(65)
株主帰属利益／(損失)	649	257	1,494	950	(1,240)	961	1,381	620

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
資産合計	9,334	9,643	9,722	8,836	7,942	8,620	8,305	9,194
リスク調整後資産	3,335	3,295	3,196	3,122	3,041	3,163	3,081	3,180

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	6.4%	2.7%	15.0%	9.9%	(12.8%)	10.4%	15.5%	7.1%
平均有形株主資本(億ポンド)	424	418	404	393	381	375	359	356
収益に対する費用の比率	71%	70%	55%	62%	110%	67%	62%	67%
貸倒率(ベース・ポイント)	61	74	45	42	57	39	38	35
基本的1株当たり利益／(損失)	4.0 ペンス	1.7 ペンス	9.0 ペンス	5.8 ペンス	(7.3 ペンス)	5.8 ペンス	8.4 ペンス	3.8 ペンス

特記事項

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計								
当グループ自身の信用度に関連する利益／(損失)	46	(264)	292	(109)	(175)	195	282	128
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益	-	-	615	-	-	-	-	-
米国リーマン買収資産に係る利益	-	-	-	-	-	-	496	-
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	-	(600)	(400)	-	(1,392)	(290)	(800)	(167)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査および訴訟に係る引当金	-	-	-	-	(167)	(69)	-	(800)
営業費用								
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	-	-	-	-	-	-	429
その他の費用純額								
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-	-	-	-	(15)	-	-	(97)
特記事項合計	46	(864)	507	(109)	(1,749)	(164)	(22)	(507)

特記事項を除いて、コア部門の2016年度第4四半期の平均割当有形株主資本利益率は5.8%(2015年度第4四半期: 6.3%)、基本的1株当たり利益は3.7ペソス(2015年度第4四半期: 3.6ペソス)でした。

四半期業績の要約

バークレイズ・ノンコア

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	(54)	78	40	96	171	135	154	155
トレーディング収益純額	(462)	(288)	(463)	(490)	(398)	(124)	(57)	(127)
手数料収入純額およびその他の収益	97	51	79	152	159	204	146	194
収益合計	(419)	(159)	(344)	(242)	(68)	215	243	222
信用に関する減損費用およびその他の引当金								
繰入額	(47)	(20)	(26)	(29)	(32)	(41)	(20)	(41)
営業(費用)／収益純額	(466)	(179)	(370)	(271)	(100)	174	223	181
営業費用	(341)	(311)	(368)	(489)	(555)	(458)	(496)	(449)
英國銀行税	(76)	-	-	-	(88)	-	-	-
訴訟および特定行為	(51)	(102)	(27)	(66)	(89)	(279)	(108)	(24)
営業費用合計	(468)	(413)	(395)	(555)	(732)	(737)	(604)	(473)
その他の収益／(費用)純額	146	498	(324)	11	(268)	(195)	(54)	(18)
税引前損失	(788)	(94)	(1,089)	(815)	(1,100)	(758)	(435)	(310)
税金還付／(費用)	322	194	229	237	(72)	166	150	86
税引後(損失)／利益	(466)	100	(860)	(578)	(1,172)	(592)	(285)	(224)
非支配持分	(14)	(13)	(12)	(10)	(19)	(21)	(21)	(20)
その他の株主持分	(18)	(15)	(15)	(15)	(17)	(15)	(18)	(14)
株主帰属(損失)／利益	(498)	72	(887)	(603)	(1,208)	(628)	(324)	(258)

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
銀行および顧客に対する貸付金 (償却原価ベース)	511	587	685	554	518	571	604	731
デリバティブ金融資産	1,887	2,532	2,628	2,497	2,137	2,433	2,239	3,056
デリバティブ金融負債	1,786	2,430	2,534	2,391	2,021	2,350	2,167	2,996
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付	1	1	1	7	31	85	167	437
公正価値で測定すると指定された金融資産	145	155	154	234	214	228	221	250
資産合計	2,797	3,598	3,791	3,654	3,258	3,745	3,662	4,970
顧客預り金	125	160	174	193	209	258	279	299
リスク調整後資産	321	439	467	509	543	656	686	779

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本(億ポンド)	65	76	79	90	97	102	113	124
期末割当有形株主資本(億ポンド)	54	72	78	85	85	102	101	117
貸倒率(ベース・ポイント)	31	13	14	21	25	27	13	17
基本的1株当たり(損失)／利益の影響	(2.9ペソ)	0.5ペソ	(5.2ペソ)	(3.6ペソ)	(7.2ペソ)	(3.7ペソ)	(1.9ペソ)	(1.5ペソ)

特記事項

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	-	-	-	-	(58)	-	(50)	(15)
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査	-	-	-	-	-	(201)	-	-
および訴訟に係る引当金								
営業費用								
売却事業に係るのれんおよびその他資産の減損	-	-	-	-	(96)	-	-	-
その他の費用純額								
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却に係る損失	-	-	-	-	(246)	(201)	-	(21)
特記事項合計	-	-	-	-	(400)	(402)	(50)	(36)

収益合計の内訳

事業部門	(73)	181	181	196	229	314	292	304
証券および貸付金	161	(34)	(363)	(402)	(195)	(87)	-	(68)
デリバティブ	(507)	(306)	(162)	(36)	(102)	(12)	(49)	(14)
収益合計	(419)	(159)	(344)	(242)	(68)	215	243	222

特記事項を除いて、ノンコア部門の基本的1株当たり損失は2.9ペソ(2015年度第4四半期:5.1ペソ)でした。

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ UK

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	1,502	1,569	1,476	1,501	1,509	1,499	1,479	1,486
手数料収入純額およびその他の収益	326	374	467	302	325	375	325	345
収益合計	1,828	1,943	1,943	1,803	1,834	1,874	1,804	1,831
信用に関する減損費用およびその他の引当金								
繰入額	(180)	(350)	(220)	(146)	(219)	(154)	(166)	(167)
営業収益純額	1,648	1,593	1,723	1,657	1,615	1,720	1,638	1,664
営業費用	(989)	(904)	(947)	(952)	(920)	(925)	(970)	(649)
英國銀行税	(48)	-	-	-	(77)	-	-	-
訴訟および特定行為	(28)	(614)	(399)	(1)	(1,466)	(76)	(801)	(168)
営業費用合計	(1,065)	(1,518)	(1,346)	(953)	(2,463)	(1,001)	(1,771)	(817)
その他の(費用)／収益純額	-	-	(1)	-	1	1	1	(3)
税引前利益／(損失)	583	75	376	704	(847)	720	(132)	844
株主帰属利益／(損失)	383	(163)	141	467	(1,078)	541	(174)	664

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,664	1,666	1,660	1,662	1,661	1,667	1,661	1,660
資産合計	2,096	2,091	2,046	2,017	2,025	2,041	2,022	1,996
顧客預り金	1,890	1,855	1,817	1,791	1,768	1,734	1,716	1,687
リスク調整後資産	675	674	671	697	695	710	717	723
純利ざや	3.56%	3.72%	3.56%	3.62%	3.58%	3.54%	3.54%	3.60%

パフォーマンス指標

	18.2%	(7.1%)	6.6%	20.5%	(46.5%)	23.3%	(7.3%)	28.3%
平均割当有形株主資本利益率	86	87	90	93	92	93	94	94
平均割当有形株主資本(億ポンド)	58%	78%	69%	53%	134%	53%	98%	45%
収益に対する費用の比率	42	82	52	34	51	36	40	40

特記事項

	(百万ポンド)							
収益合計	-	-	151	-	-	-	-	-
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの持分削減による利益								
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	-	(600)	(400)	-	(1,391)	(73)	(800)	(167)
営業費用								
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	-	-	-	-	-	-	296
特記事項合計	-	(600)	(249)	-	(1,391)	(73)	(800)	129

特記事項を除いて、バークレイズ UK の 2016 年度第 4 四半期の平均割当有形株主資本利益率は 17.1% (2015 年度第 4 四半期: 14.8%) でした。

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ UK の内訳

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
収益合計の内訳								
パーソナル・バンкиング	934	970	1,068	919	945	938	905	927
バークレイカード・コンシューマーUK	507	561	463	491	505	552	503	505
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング	387	412	412	393	384	384	396	399
収益合計	1,828	1,943	1,943	1,803	1,834	1,874	1,804	1,831
信用に関する減損費用およびその他の 引当金繰入額の内訳								
パーソナル・バンкиング	(50)	(47)	(44)	(42)	(39)	(36)	(50)	(69)
バークレイカード・コンシューマーUK	(118)	(291)	(169)	(105)	(176)	(111)	(106)	(95)
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング	(12)	(12)	(7)	1	(4)	(7)	(10)	(3)
信用に関する減損費用およびその他の引当金 繰入額合計	(180)	(350)	(220)	(146)	(219)	(154)	(166)	(167)
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳								
パーソナル・バンкиング	1,350	1,353	1,347	1,347	1,340	1,345	1,344	1,343
バークレイカード・コンシューマーUK	165	162	162	160	162	159	158	157
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング	149	151	151	155	159	163	159	160
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計	1,664	1,666	1,660	1,662	1,661	1,667	1,661	1,660
顧客預り金の内訳								
パーソナル・バンкиング	1,393	1,372	1,348	1,329	1,310	1,284	1,267	1,234
バークレイカード・コンシューマーUK	-	-	-	-	-	-	-	-
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンкиング	497	483	469	462	458	450	449	453
顧客預り金合計	1,890	1,855	1,817	1,791	1,768	1,734	1,716	1,687

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ・インターナショナル

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	1,046	1,355	1,001	1,110	1,121	1,109	1,077	1,018
トレーディング収益純額	1,131	1,074	1,130	1,245	593	817	1,299	1,073
手数料収入純額およびその他の収益	1,415	1,422	1,908	1,158	1,254	1,297	1,726	1,363
収益合計	3,592	3,851	4,039	3,513	2,968	3,223	4,102	3,454
信用に関する減損費用およびその他の引当金								
繰入額	(426)	(420)	(240)	(269)	(303)	(235)	(206)	(178)
営業収益純額	3,166	3,431	3,799	3,244	2,665	2,988	3,896	3,276
営業費用	(2,497)	(2,337)	(2,074)	(2,221)	(2,007)	(2,059)	(2,027)	(1,936)
英國銀行税	(284)	-	-	-	(253)	-	-	-
訴訟および特定行為	(17)	(17)	(10)	(4)	(151)	(302)	(12)	(845)
営業費用合計	(2,798)	(2,354)	(2,084)	(2,225)	(2,411)	(2,361)	(2,039)	(2,781)
その他の収益純額	5	8	11	8	8	9	13	15
税引前利益	373	1,085	1,726	1,027	262	636	1,870	510
株主帰属利益／(損失)	43	623	1,171	575	(24)	422	1,376	(16)

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
銀行および顧客に対する貸付金 (償却原価ベース)	2,113	2,337	2,306	2,159	1,841	2,203	2,105	2,247
トレーディング・ポートフォリオ資産	732	738	681	643	619	728	753	927
デリバティブ金融資産	1,562	1,556	1,814	1,501	1,115	1,337	1,160	1,728
デリバティブ金融負債	1,606	1,605	1,875	1,554	1,190	1,420	1,248	1,823
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付 貸付	134	173	197	191	247	680	574	571
公正価値で測定すると指定された金融資産	623	720	683	596	468	56	56	52
資産合計	6,485	6,819	6,799	6,184	5,322	5,961	5,661	6,562
顧客預り金	2,162	2,241	2,265	2,131	1,856	2,070	1,977	2,062
リスク調整後資産	2,127	2,146	2,093	2,022	1,948	2,040	1,954	2,026

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	1.0%	10.0%	19.2%	9.5%	(0.2%)	7.0%	22.5%	(0.1%)
平均割当有形株主資本(億ポンド)	266	257	248	251	249	247	247	253
収益に対する費用の比率	78%	61%	52%	63%	81%	73%	50%	81%
貸倒率(ベース・ポイント)	78	71	41	50	65	42	38	32
純利ざや ¹	3.91%	4.21%	3.92%	3.78%	3.79%	3.85%	3.86%	3.66%

特記事項

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計								
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対するバークレイズの 持分削減による利益	-	-	464	-	-	-	-	-
米国リーマン買収資産に係る利益	-	-	-	-	-	-	496	-
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	-	-	-	-	-	(218)	-	-
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査 および訴訟に係る引当金	-	-	-	-	(145)	(39)	-	(800)
営業費用								
確定退職給付債務の一部に係る評価益	-	-	-	-	-	-	-	133
特記事項合計	-	-	464	-	(145)	(257)	496	(667)

特記事項を除いて、バークレイズ・インターナショナルの 2016 年度第 4 四半期の平均有形株主資本利益率は 1.0% (2015 年度第 4 四半期: 3.5%) でした。

¹ バークレイズ・インターナショナルの利ざやはインベストメント・バンキング業務における利付き貸付金を含めたうえで修正再表示したものです。

コア事業部門別四半期業績

バークレイズ・インターナショナルの内訳

コーポレート・アンド・

インベストメント・バンク(CIB)

損益計算書関連の情報

収益合計の内訳

	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)	2016年度 第2四半期 (百万ポンド)	2016年度 第1四半期 (百万ポンド)	2015年度 第4四半期 (百万ポンド)	2015年度 第3四半期 (百万ポンド)	2015年度 第2四半期 (百万ポンド)	2015年度 第1四半期 (百万ポンド)
クレジット	261	333	269	322	195	191	218	220
株式	410	461	406	513	319	416	588	589
マクロ	505	614	612	573	382	487	582	657
市場	1,176	1,408	1,287	1,408	896	1,094	1,388	1,466
バンキング手数料	650	644	622	481	458	501	580	548
コーポレート貸付	303	284	312	296	312	377	387	285
トランザクション・バンキング	401	458	390	408	415	419	416	413
バンキング	1,354	1,386	1,324	1,185	1,185	1,297	1,383	1,246
その他	1	1	-	3	16	(17)	495	1
収益合計	2,531	2,795	2,611	2,596	2,097	2,374	3,266	2,713
信用に関する減損(費用)／戻入およびその他の引当金繰入額	(90)	(38)	(37)	(95)	(83)	(75)	(42)	1
営業費用合計	(2,287)	(1,872)	(1,665)	(1,800)	(1,962)	(1,940)	(1,605)	(2,422)
税引前利益	155	885	909	701	52	358	1,620	292

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
リスク調整後資産	1,786	1,825	1,784	1,726	1,673	1,774	1,700	1,771

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	(1.2%)	9.2%	9.5%	7.3%	(2.5%)	4.5%	22.3%	(2.5%)
平均割当有形株主資本(億ポンド)	226	219	213	216	218	217	217	223

特記事項を除いて、CIB の 2016 年度第 4 四半期の平均割当有形株主資本利益率は(1.2%)(2015 年度第 4 四半期: 1.8%)でした。

コンシューマー、カードおよび決済事業

損益計算書関連の情報

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
収益合計	1,061	1,056	1,428	917	871	849	836	741
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(336)	(382)	(203)	(174)	(219)	(160)	(165)	(179)
営業費用合計	(511)	(482)	(419)	(425)	(449)	(421)	(434)	(359)
税引前利益	218	200	817	326	210	278	250	218

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
銀行および顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	397	368	354	329	321	306	296	298
顧客預り金	500	483	469	442	418	398	384	401
リスク調整後資産	341	321	309	296	275	266	254	255

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	13.2%	14.8%	77.9%	23.4%	15.3%	24.7%	23.4%	17.5%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	40	37	35	34	32	31	30	30

特記事項を除いて、コンシューマー、カードおよび決済事業の 2016 年度第 4 四半期の平均割当有形株主資本利益率は 13.2%(2015 年度第 4 四半期: 15.7%)でした。

コア事業部門別四半期業績

本社

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
損益計算書関連の情報								
利息収入純額	29	(206)	14	(20)	(75)	(51)	(46)	(133)
手数料収入純額およびその他の収益	(38)	17	320	(13)	(210)	220	358	275
収益合計	(9)	(189)	334	(33)	(285)	169	312	142
信用に関する減損戻入／(費用)および その他の引当金繰入額	-	1	(2)	1	-	1	(1)	-
営業(費用)／収益純額	(9)	(188)	332	(32)	(285)	170	311	142
営業費用	15	(29)	(36)	(85)	(64)	(110)	(64)	(34)
英國銀行税	(2)	-	-	-	(8)	-	-	-
訴訟および特定行為	(1)	(8)	(11)	(7)	(17)	(42)	(6)	(1)
営業費用合計	12	(37)	(47)	(92)	(89)	(152)	(70)	(35)
その他の収益純額／(費用)	159	(4)	(28)	1	(14)	2	1	(95)
税引前利益／(損失)	162	(229)	257	(123)	(388)	20	242	12
株主帰属利益／(損失)	223	(203)	182	(92)	(140)	(1)	180	(28)
貸借対照表関連の情報								
資産合計 ¹	752	733	877	634	594	618	622	636
リスク調整後資産 ¹	533	475	432	403	397	413	410	431
パフォーマンス指標								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	72	74	66	50	39	34	18	9
特記事項								
収益合計	(百万ポンド)							
当グループ自身の信用度に関連する利益／(損失)	46	(264)	292	(109)	(175)	195	282	128
訴訟および特定行為								
外国為替に関連するものを含めた進行中の調査 および訴訟に係る引当金	-	-	-	-	(23)	(29)	-	-
その他の費用純額								
スペイン、ポルトガルおよびイタリア事業の売却 に係る損失	-	-	-	-	(15)	-	-	(97)
特記事項合計	46	(264)	292	(109)	(213)	166	282	31

1 売却目的のアフリカ・バンキングの資産およびリスク調整後資産を含んでいます。

非継続事業の四半期業績

アフリカ・バンキング

損益計算書関連の情報

	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期	2016年度 第2四半期	2016年度 第1四半期	2015年度 第4四半期	2015年度 第3四半期	2015年度 第2四半期	2015年度 第1四半期
	(百万ポンド)							
利息収入純額	626	561	502	480	468	471	506	505
手数料収入純額およびその他の収益	441	421	377	338	346	351	364	403
収益合計	1,067	982	879	818	814	822	870	908
信用に関する減損費用およびその他の引当金 繰入額	(105)	(96)	(133)	(111)	(93)	(66)	(103)	(91)
営業収益純額	962	886	746	707	721	756	767	817
営業費用	(727)	(598)	(543)	(477)	(501)	(515)	(536)	(539)
英國銀行税	(65)	-	-	-	(50)	-	-	-
営業費用合計	(792)	(598)	(543)	(477)	(551)	(515)	(536)	(539)
その他の収益純額	2	2	1	1	3	1	1	2
税引前利益	172	290	204	231	173	242	232	280
税引後利益	71	209	145	166	101	167	162	196
株主帰属(損失)／利益	(52)	85	70	86	25	85	88	104

貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)							
資産合計 ¹	651	611	560	527	479	502	522	559
リスク調整後資産 ¹	423	399	361	339	317	338	344	373

1 売却目的のアフリカ・バンキングの資産およびリスク調整後資産はコア部門の本社に含まれています。

業績管理

利ざやおよび残高

	2016年12月31日に終了した年度			2015年12月31日に終了した年度		
	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
バークレイズ UK	6,048	167,233	3.62	5,973	167,599	3.56
バークレイズ・インターナショナル ¹	4,275	107,333	3.98	3,841	101,164	3.80
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナル合計	10,323	274,566	3.76	9,814	268,763	3.65
その他 ²	214			794		
利息収入純額合計	10,537			10,608		

- バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの利息収入純額合計は以下の要因を背景に 6% 増加して 103 億ポンドとなりました:
 - バークレイズ UK は横ばいで推移したものの、バークレイズ・インターナショナルの伸びにより平均顧客資産が 2,746 億ポンド(2015 年: 2,688 億ポンド)に増加しました。
 - バークレイズ・インターナショナルのカード・ポートフォリオで利付貸付金が伸びたこと、およびバークレイズ UK の預金利ざやが上昇したことを主因に、純利ざやが 11 ベース・ポイント上昇して 3.76%となりました。
- 構造的ヘッジの正味の寄与 15 億ポンド(2015 年: 14 億ポンド)を含むグループの利息収入純額は 105 億ポンド(2015 年: 106 億ポンド)に減少しました。
- 事業部門別の純利ざやは、当グループがホールセール市場から代替資金調達を行う際の費用をベースとしたグループ全体の内部調達レートの変動を反映しています。内部調達レートは純額ベースで余剰流動性を有する事業部門に適切にクレジットを与え、代替資金調達が必要な事業部門に実勢市場金利に期間プレミアムを含めたレートでチャージするためのグループ内の資金調達や流動性の利率として設定されます。

バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの四半期分析

	2016年12月31日に終了した3ヵ月間		
	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
バークレイズ UK	1,502	167,935	3.56
バークレイズ・インターナショナル ³	1,110	112,936	3.91
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの合計	2,612	280,871	3.70
	2016年9月30日に終了した3ヵ月間		
バークレイズ UK	1,569	167,713	3.72
バークレイズ・インターナショナル ³	1,149	108,571	4.21
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの合計	2,718	276,284	3.91
	2016年6月30日に終了した3ヵ月間		
バークレイズ UK	1,476	166,891	3.56
バークレイズ・インターナショナル ³	1,021	104,707	3.92
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの合計	2,497	271,598	3.70
	2016年3月31日に終了した3ヵ月間		
バークレイズ UK	1,501	166,727	3.62
バークレイズ・インターナショナル ³	995	105,994	3.78
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの合計	2,496	272,721	3.68
	2015年12月31日に終了した3ヵ月間		
バークレイズ UK	1,509	167,405	3.58
バークレイズ・インターナショナル ³	991	103,844	3.79
バークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルの合計	2,500	271,249	3.66

1 バークレイズ・インターナショナルの利ざやはインベストメント・バンキング事業における利付け貸付金を含めたうえで修正再表示したものです。

2 その他には本社、バークレイズ・ノンコアおよび貸付に関連しないインベストメント・バンキング残高が含まれています。

3 バークレイズ・インターナショナルの利ざやはインベストメント・バンキング業務における利付け貸付金を含めたうえで修正再表示したものです。

業績管理

報酬

継延報酬は従業員が特定期間の勤務を含む一定の条件を満たした場合に限り支払われます。このため、賞与プールの情報と損益計算書上の計上額との間に期間差異が発生します。報酬コストの計上額への調整は以下の表の通りです。2016年の報酬については、継延される賞与の割合が変更されましたが、これはグループ全体の報奨体系の継延構造との調和を図ること、および以下に示すように報奨付与と損益計算書計上額をより一致させることを目的としています。こうした変更の総合的な影響により損益計算書に計上される報酬の割合が上昇し、2016年の計上額は3億9,500万ポンド増加しました。これらの変更が完全に反映されるのに伴い、2017年と2018年には影響がより小さくなると見込まれます。これらの変更の追加的な情報は報酬に関する英文報告書の104ページおよび英文年次報告書の注記8をご参照ください。下表は報酬コストと人件費のその他の項目についても示しています。

	パークレイズ・グループ		
	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	増減率 (%)
報奨付与			
当年度賞与	1,018	788	(29)
継延賞与	441	665	34
販売手数料およびその他のインセンティブ ¹	74	91	19
報奨付与合計	1,533	1,544	1
報奨付与合計額から損益計算書計上額への調整			
控除: 当期に付与された費用計上されていない継延賞与	(300)	(665)	55
加算: 過年度からの継延賞与の当期費用計上額	690	856	19
報奨付与額と損益計算書計上額との差額	(26)	26	
報酬コストの損益計算書計上額	1,897	1,761	(8)
その他の損益計算書計上額:			
給与	4,121	4,183	1
社会保障費	589	587	-
退職後給付 ²	486	494	2
その他の報酬費用	352	276	(28)
報酬費用合計³	7,445	7,301	(2)
その他の人材調達費用⁴	1,978	1,981	-
人件費合計	9,423	9,282	(2)
特記事項を除いた収益に対するグループ報酬比率⁵	35.7	34.6	

報酬に関する詳細は英文年次報告書99–133ページの報酬報告書をご参照ください。

1 2015年度にコミットメントとして計上されていた額は、2016年度との一貫性を保つために、現在は当年度賞与および継延賞与に含まれています。

2 2015年度の退職後給付は確定給付債務の構成要素の評価益4億2,900万ポンドの影響を除外しています。評価益を含めると、収益に対する報酬比率は32.5%となります。

3 加えて、自社開発ソフトウェアとして2億1,200万ポンド(2015年: 2億3,600万ポンド)のグループ報酬が資産計上されました。

4 その他の人材調達費用には、アウトソーシング、人員削減および事業再編費用、その他臨時従業員費用が含まれています。

5 特記事項を除いたコアの収益に対する報酬比率は31.2%(2015年: 31.3%)、特記事項を除いたCIBの収益に対する報酬比率は41.9%(2015年: 39.5%)でした。これには2016年度の報奨付与に係る変更の影響が含まれています。

業績管理

これまでに付与された継延賞与は、下表に示される年度において損益計算書に計上されることが予想されています。

損益計算書にこれまで付与されてきた継延賞与の費用計上が予想される年度¹

パークレイズ・グループ	実績		予想 ²	
	2015年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)	2017年 12月31日に 終了する年度 (百万ポンド)	2018年 12月31日に 終了する 年度以降 (百万ポンド)
2013年およびそれ以前の賞与プールからの継延賞与	402	110	14	-
2014年の賞与プールからの継延賞与	454	191	80	12
2015年の賞与プールからの継延賞与		389	175	86
2016年の賞与プールからの継延賞与		141	135	133
損益計算書に費用計上される継延賞与	856	831	404	231

継延賞与の費用計上の特性の変化

付与日	予想支払日 ³	年度	損益計算書への費用計上 の特性	
			2016年以前 報奨	2016年以後 報奨
2017年3月		2016	33%	0%
		2017	33%	48%
	2018年3月(33.3%)	2018	22%	35%
	2019年3月(33.3%)	2019	10%	15%
	2020年3月(33.3%)	2020	2%	2%

1 実際の計上額は条件が満たされているか否かに影響され、上記の予想とは異なります。

2 2017年以降に実施される予定の付与の影響を含みません。

3 一部の報奨は追加の保有期間が課せられる対象となる可能性があります。

流動性

概要

バークレイズはグループの流動性リスクを管理するための包括的な重要なリスク統制フレームワークを備えています。流動性フレームワークはブルーデンス(健全性)規制機構(PRA)の規制基準に適合し、当グループが金額および質において十分な流動性リソース、ならびに流動性リスク選好度に見合った適切な資金調達プロファイルを確実に維持するよう設計されています。流動性フレームワークはポリシー形成、レビューおよび管理、分析、ストレス・テスト、制限設定、モニタリングを組み合わせて構築されています。

バークレイズはグループの流動性リスクを管理するための包括的なフレームワークを備えていますが、バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)の流動性リスクは、現地通貨および資金調達要件のため別個に管理されています。特段の記述がない限り、本セクションのすべての開示情報は BAGL を除外しており、BAGL については独立的に報告がなされています。現地での要件を満たすための調整が行われていますが、BAGL の流動性リスクはバークレイズ・グループと一貫したベースで管理されています。

流動性ストレス・テスト

バークレイズは内部で設定した流動性リスク選好度(LRA)および CRD IV の流動性カバレッジ比率(LCR)などの規制基準に対する当グループの流動性ポジションを管理しています。2016年12月現在、当グループは30日間のバークレイズ固有の LRA と LCR それぞれのストレス時の資金流出純額の100%を大幅に上回る適格流動性資産を保有しています。

内部規則および規制に則ったストレス・テスト	バークレイズの LRA (30日間のバークレイズの 固有シナリオの必要額) ^{1,2} (億ポンド)	CRD IV の LCR 見積もり ² (億ポンド)
適格流動性バッファー	1,730	1,660
ストレス時の資金流出純額	(1,440)	(1,270)
余剰流動性	290	390
2016年12月31日現在での想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	120%	131%
2015年12月31日現在での想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	131%	133%

バークレイズは市場の資金調達状況や当グループの流動性ポジションのリスクを考慮しつつ、内部規則および規制上のストレス要件に対する余剰流動性を適正水準に維持する予定です。これらのリスクを継続的に再評価することで、余剰流動性の規模の適正化に関しての対応が可能となります。

1 LRA の一環としてモニターされている3つのストレス・シナリオのうち、30日間のバークレイズ固有シナリオのもとの比率は最も低い120%となります(2015年: 131%)。これに対し、90日間の市場全体シナリオのもとの比率は134%(2015年: 144%)、30日間の複合シナリオのもとの比率は144%(2015年: 133%)となります。

2 バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッドを含みます。

流動性

余剰流動性	余剰流動性のうち				余剰流動性 2015年12月31日 現在 (億ポンド)	
	CRD IV の LCR 適格分					
	2016年12月31日 現在 (億ポンド)	現金 (億ポンド)	レベル 1 (億ポンド)	レベル 2A (億ポンド)		
現金および中央銀行預け金 ¹	1,030	1,010			480	
国債²						
AAA 格から AA-格	340		340			
A+格から A-格	30		30			
BBB+格から BBB-格	10		10			
その他の LCR 投資不適格国債	10					
国債合計	390		380		750	
その他						
政府保証発行体、PSE および GSE	120		90		30	
国際機関および MDB	60		70			
カバード・ボンド	10		10			
社債						
その他	40					
その他合計	230		170	30	220	
2016年12月31日現在合計	1,650	1,010	550	30		
2015年12月31日現在合計	1,450	450	870	80		

2016年12月31日現在の当グループの余剰流動性は1,650億ポンド(2015年:1,450億ポンド)でした。2016年度において、各月末時点の余剰流動性は1,320億ポンドから1,750億ポンド(2015年:1,420億ポンドから1,680億ポンド)の範囲で推移し、月末平均残高は1,530億ポンドでした(2015年:1,550億ポンド)。余剰流動性は担保に供されていない資産で、支払や決済要件の裏付けとして使用されるものではありません。

バークレイズは余剰流動性を一元的に管理しています。2016年12月31日現在、余剰流動性の91%(2015年:94%)がバークレイズ・バンク・ピーエルシーに所在し、バークレイズ・グループ全体の流動性ニーズを満たすために利用可能となっています。残余余剰流動性の大半はバークレイズ・キャピタル・インク(BCI)内部で保有されています。余剰流動性のうち、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの外部に所在する部分は各事業体固有のストレスによる資金流出および規制上の要件に対して保有されています。

預金による調達

顧客向け貸付金の調達	2016年12月31日現在		2015年12月31日現在	
	顧客向け貸付金 (億ポンド)	顧客預り金 (億ポンド)	預貸率 %	預貸率 %
バークレイズ UK	1,670	1,890		
バークレイズ・インターナショナル	980	1,520		
ノンコア	190	-		
バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル およびノンコアの合計³	2,840	3,410	83%	86%
バークレイズ・インターナショナル、本社および ノンコア ⁴	1,090	820		
合計	3,930	4,230	93%	95%

バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナルおよびノンコア合計³は主に顧客預り金によって資金調達しています。これらの事業の預貸率は83%でした(2015年:86%)。貸付金を上回る顧客預り金は、主にこれらの事業の流動性バッファーとして利用されています。グループ全体の預貸率は93%です(2015年:95%)。

2016年12月31日現在、顧客預り金合計1,390億ポンド(2015年:1,290億ポンド)が英国金融サービス補償スキームおよびその他の類似スキームで保証されています。これらの顧客預り金に加え、その他の負債40億ポンド(2015年:40億ポンド)が政府によって付保または保証されています。

1 このうち98%超(2015年:97%超)がイギリス銀行、米国連邦準備制度理事会、欧州中央銀行、日本銀行、スイス国立銀行に預けられています。

2 このうち90%超(2015年:92%超)が英国、米国、日本、フランス、ドイツ、デンマーク、スイスおよびドイツの証券で構成されています。

3 インベストメント・バンキング事業が除外されています。

4 インベストメント・バンキング事業が含まれています。

流動性

ホールセール調達

ホールセール調達の構成¹

当グループのホールセール資金調達残高合計(レポ取引を除く)は 1,580 億ポンド(2015 年: 1,420 億ポンド)でした。うち、700 億ポンド(2015 年: 540 億ポンド)は 1 年未満に満期を迎えるもので、うち 220 億ポンド(2015 年: 140 億ポンド)はターム・ファンディングに関連しています。

ホールセール資金調達残高のうち、260 億ポンド(2015 年: 250 億ポンド)は担保付資金調達、1,320 億ポンド(2015 年: 1,170 億ポンド)は無担保資金調達でした。

期間別ホールセール調達²

	1カ月 未満	1~3 カ月	3~6 カ月	6~12 カ月	1年 未満	1~2年	2~3年	3~4年	4~5年	5年超	合計
	(億ポンド)										
パークレイズ・ピーエルシー											
無担保シニア債(公募)	-	-	-	-	-	9	16	11	45	79	160
無担保シニア債(私募)	-	-	-	-	-	1	-	-	2	5	8
劣後負債	-	-	-	-	-	-	-	11	-	27	38
パークレイズ・バンク・ピーエルシー											
銀行からの預金	92	43	17	11	163	2	-	3	-	-	168
譲渡性預金およびコマーシャル・ペーパー	3	52	56	109	220	7	11	5	5	3	251
資産担保コマーシャル・ペーパー	37	31	7	-	75	-	-	-	-	-	75
無担保シニア債(公募)	17	6	16	-	39	-	27	7	7	11	91
無担保シニア債(私募) ³	6	15	36	35	92	73	55	32	16	100	368
転換社債	-	18	16	15	49	10	18	-	10	37	124
資産担保証券	-	6	10	6	22	7	14	4	-	7	54
劣後負債	-	-	-	13	13	32	1	10	55	85	196
その他 ⁴	11	2	6	11	30	2	2	3	1	7	45
2016年12月31日現在合計	166	173	164	200	703	143	144	86	141	361	1,578
うち担保付	37	56	34	23	150	18	32	4	10	44	258
うち無担保	129	117	130	177	553	125	112	82	131	317	1,320
2015年12月31日現在合計	158	153	86	138	535	165	126	137	83	373	1,419
うち担保付	42	39	16	3	100	51	24	28	5	45	253
うち無担保	116	114	70	135	435	114	102	109	78	328	1,166

期日物資金調達

シングル・ポイント・オブ・エントリー(SPOE)破綻処理モデルに備えて、パークレイズは持株会社であるパークレイズ・ピーエルシーによる負債性資本の発行および期日物優先無担保資金調達を順調に実施し、パークレイズ・バンク・ピーエルシーの満期を迎える債務を借り換えています。当グループは資本取引およびシニア無担保債により持株会社から 121 億ポンドを調達しました。うち、86 億ポンドは公募シニア無担保債、7 億ポンドは私募シニア無担保債、28 億ポンドは資本性商品でした。同期間にパークレイズ・バンク・ピーエルシーの資本性商品およびシニア無担保債 74 億ポンドを買い戻し、または繰上償還しました。

当グループでは 2017 年度に 212 億ポンド⁵、2018 年度に 132 億ポンドの期日物資金調達が満期を迎えます。

当グループは種類、通貨、販路の多様性を備えた安定した資金調達基盤を維持するため、2017 年度に引き続き公募ホールセール債券を発行する方針です。

- 1 ホールセール資金調達の構成は貸借対照表に記載された銀行預り金、公正価値で測定する金融負債、発行債券および劣後負債で成っており、現金担保、決済残高および担保スワップは除かれています。銀行預り金には欧州中央銀行のファシリティーによる負債 45 億ポンドが含まれています。
- 2 期日物資金調達の満期は公募指標および私募無担保シニア債、カバード・ボンド／資産担保証券(ABS)および商品の当初満期が 1 年超の劣後負債で構成されています。
- 3 ストラクチャード・ノート 308 億ポンドを含み、うち 77 億ポンドは 1 年以内に満期を迎えます。
- 4 主として公正価値で測定した預り金 30 億ポンドおよび金現物の担保付資金調達取引 5 億ポンドで構成されています。
- 5 相互担保付資金調達 2 億ポンドが含まれます。

流動性

信用格付け

バークレイズはグループの財務力に関する主要基準のモニタリングおよび管理に加えて、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)、ムーディーズ、フィッチならびに格付投資情報センター(R&I)に独立した信用格付けを依頼しています。これらの格付けは当グループ、子会社、支店の信用力を評価するもので、リスク管理の方法および手続き、資本基盤、利益、資金調達、資産の質、流動性、会計、統治を含む広範囲にわたる事業および財務特性のレビューに基づいています。

2016年12月31日現在	スタンダード・アンド・プアーズ	ムーディーズ	フィッチ
バークレイズ・バンク・ピーエルシー			
長期	A-(ネガティブ)	A1(ネガティブ)	A(安定的)
短期	A-2	P-1	F1
単体ベース格付け ¹	bbb+	baa2	a
バークレイズ・ピーエルシー			
長期	BBB(ネガティブ)	Baa2(ネガティブ)	A(安定的)
短期	A-2	P-3	F1

EU離脱の是非を問う2016年6月の国民投票の結果を受けて、ムーディーズとS&Pは当年度、バークレイズの格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に変更しました。この動きは、これら2つの格付け機関が、複数の英国銀行について、格付けを据え置いたまま見通しをネガティブに変更した一連のアクションの1つでした。フィッチはバークレイズの格付け見通しを引き続き「安定的」としています。

2016年12月、ムーディーズはバークレイズ・バンク・ピーエルシーおよびバークレイズ・ピーエルシーの長期シニア債務格付けをいずれも1ノッチ引き上げました。これはバークレイズ・ピーエルシーの損失吸収力の持続的構築が、破綻シナリオ下でバークレイズ・バンク・ピーエルシーの預金者および上位無担保債権者、バークレイズ・ピーエルシーの上位無担保債権者に追加的プロテクションを提供することを反映しています。格付け機関によるバークレイズの単体ベースの信用力の評価はこの格付けアクションによる影響を受けなかったため、6月に付与された「ネガティブ」の見通しは据え置かれています。

S&Pとフィッチは定期レビューの一環として、それぞれ2016年7月と12月にバークレイズの格付けを確認しました。

また、バークレイズは日本国内での発行目的でR&Iに発行体格付けを依頼しており、バークレイズ・ピーエルシーの「A-」格、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの「A」格が2016年7月に確認されています。見通しはいずれも「安定的」です。

¹ スタンダード・アンド・プアーズの単独ベースの信用力評価(SACP)、ムーディーズのベースライン信用リスク評価(BCA)およびフィッチの存続性格付け(VR)をご参照ください。

資本

CRD IV 資本

バークレイズの現在の規制要件は、普通株式等 Tier1 比率(CET1)の最低所要水準 4.5%および 2016 年から段階的に導入されたコンバインド・バッファー要件(CBR)から成る CRD IV 完全施行ベースの CET1 比率を満たすことです。これは現在、資本保全バッファー(CCB)2.5%および金融安定理事会(FSB)のガイダンスに沿ってプルーデンス(健全性)規制機構(PRA)が決定するグローバルなシステム上重要な金融機関(G-SII)に対するバッファーから成っています。両バッファーとも段階的実施の対象であり、CCB は 2016 年は 0.625%が適用され、毎年 25%ずつ段階的に導入されます。2016 年と 2017 年の G-SII バッファーは 2%に設定されていますが、これも毎年 25%ずつ段階的に導入され、2016 年は 0.5%、2017 年は 1%が適用されます。FSB は 2016 年 11 月 21 日、2018 年の G-SII バッファーが 1.5%で、2018 年は 1.1%が適用され、2019 年以降から完全実施されることを確認しました。

同じくコンバインド・バッファー要件の一部を構成しているのがカウンターシクリカル資本バッファー(CCyB)とシステミック・リスク・バッファー(SRB)です。金融政策委員会(FPC)は 2016 年 11 月 30 日、少なくとも 2017 年 6 月までは英国のエクスポージャーについて CCyB を 0%に維持すると予想されると再確認しました。その他の国家当局もそれぞれの管轄地域におけるエクスポージャーに適用されるべき適切な CCyB を決定します。2016 年に CCyB は他の管轄地域に対するバークレイズのエクspoージャーに適用され始めました。ただし、現在のエクspoージャーに基づくと、これは重要な影響を及ぼすものではありません。また、これまで、SRB は設定されていません。

これに加えて、ポイント・イン・タイム評価に基づく 2016 年の PRA 個別資本ガイダンス(ICG)によるバークレイズのピラー2A 要件は 3.9%で、うち 56%は CET1 で満たす必要があり、これはリスク調整後資産(RWA)の約 2.2%に相当します。このピラー2A 要件は少なくとも年 1 回の見直しの対象で、2017 年のバークレイズのピラー2A アドオンは 4.0%となり、RWA の約 2.3%は CET1 で満たす必要があります。自己資本、RWA およびレバレッジの算出はすべてバークレイズによる現行ルールの解釈を反映したものです。

2016 年 12 月 31 日現在、バークレイズの CET1 比率は 12.4%で、CET1 の最低所要水準 4.5%、ピラー2A の 2.2%、CCB バッファーの 0.625%、G-SII バッファーの 0.5%、CCyB の 0%を含めた 2016 年の経過措置ルールに基づく最低所要水準である 7.8% を上回っています。

資本

	2016年 12月31日現在	2016年 9月30日現在	2015年 12月31日現在
資本比率			
完全施行ベースの普通株式 Tier1(CET1) ^{1,2}	12.4%	11.6%	11.4%
PRA 経過措置ルールに基づく Tier1 ^{3,4}	15.6%	14.8%	14.7%
PRA 経過措置ルールに基づく自己資本合計 ^{3,4}	19.6%	18.8%	18.6%
資本要素			
貸借対照表上の株主資本(非支配持分を除く)	64,873	63,929	59,810
(控除)その他の持分商品(AT1 資本として認識)	(6,449)	(6,442)	(5,305)
将来の配当原資としての利益剰余金に対する調整	(388)	(276)	(631)
少数株主持分(連結 CET1 として認められる金額)	1,825	1,695	950
その他規制上の調整および控除:			
追加的評価調整(PVA)	(1,571)	(1,742)	(1,602)
のれんおよび無形資産	(9,054)	(8,847)	(8,234)
一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産	(494)	(623)	(855)
キャッシュフロー・ヘッジ損益に係る公正価値再評価差額	(2,104)	(2,952)	(1,231)
減損を上回る予想損失額	(1,294)	(1,272)	(1,365)
当グループ自体の信用度に関連する公正価値で測定する負債に係る損益	86	72	127
確定給付年金基金資産	(38)	(40)	(689)
当グループが発行した CET1 金融商品の金融機関による直接的・間接的保有	(50)	(50)	(57)
一時的な差異から生じた繰延税金資産(10%を超えた部分)	(183)	(49)	-
その他規制上の調整	45	(226)	(177)
完全施行ベースの CET1 資本	45,204	43,177	40,741
追加的 Tier1(AT1)資本			
資本性商品および関連株式プレミアム	6,449	6,442	5,305
子会社が発行した適格 AT1 資本(少数株主持分を含む)	5,445	5,658	6,718
その他規制上の調整および控除	(130)	(130)	(130)
経過措置ルールに基づく AT1 資本⁵	11,764	11,970	11,893
PRA 経過措置ルールに基づく Tier1 資本	56,968	55,147	52,634
Tier2(T2)資本			
資本性商品および関連株式プレミアム	3,769	3,631	1,757
子会社が発行した適格 T2 資本(少数株主持分を含む)	11,366	11,664	12,389
その他規制上の調整および控除	(257)	(254)	(253)
PRA 経過措置ルールに基づく規制上の自己資本合計	71,846	70,188	66,527

- 1 CET1 資本に対する経過措置ルールに基づく規制上の調整は適用されなくなったため、完全施行ベースの CET1 資本は経過措置ルールに基づくものと同じです。
- 2 500 億ポンドの経過措置ルールに基づく CRD IV CET1 資本と 3,660 億ポンドのリスク調整後資産に基づくと、バークレイズの Tier2 コンテンジエント・キャピタル・ノートに適用される CRD IV の CET1 比率(FSA による 2012 年 10 月の暫定発表)は 13.7% でした。
- 3 PRA 経過措置ルールに基づく自己資本は PRA ルール・ブックおよび付属のスーパーバイザリー・ステートメントに基づいています。
- 4 2016 年 12 月 31 日現在、バークレイズの完全施行ベースの Tier1 自己資本は 519 億 9,300 万ポンド、完全施行ベースの Tier1 比率は 14.2% でした。完全施行ベースの規制上の自己資本合計は 677 億 7,200 万ポンド、完全施行ベースの総自己資本比率は 18.5% でした。完全施行ベースの Tier1 自己資本および自己資本合計の数値は、CRD IV が定めた経過規定を適用せず、また、CRD IV の関連基準に対する AT1 および T2 金融商品のコンプライアンスを評価せずに算出されています。
- 5 経過措置ルールに基づく AT1 資本 118 億ポンドのうち、レバレッジ比率に用いられた完全施行ベースの AT1 資本は資本性商品および関連株式プレミアム 64 億ポンド、適格少数株主持分 5 億ポンドおよび資本控除 1 億ポンドを含みます。適用対象外の子会社が発行した旧来からの Tier1 資本性商品は除外しています。

資本

普通株式 Tier1(CET1)資本の変動

	2016年 12月31日に 終了した3ヵ月間 (百万ポンド)	2016年 12月31日に 終了した年度 (百万ポンド)
CET1 資本の期首残高	43,177	40,741
株主に帰属する当期利益	238	2,080
当グループ自身の信用度に関連する利益／(損失)	14	(41)
支払および支払予定配当金	(212)	(843)
利益から生じた規制上の自己資本の増加	40	1,196
株式制度の正味影響額	330	535
売却可能投資再評価差額	(91)	(391)
為替換算再評価差額	637	3,674
その他の剰余金	3	(778)
その他の適格剰余金の増加	879	3,040
退職給付引当金	768	(988)
確定給付年金基金資産の控除	2	651
年金の正味の影響	770	(337)
少数株主持分	130	875
追加的評価調整(PVA)	171	31
のれんおよび無形資産	(207)	(820)
一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産	129	361
減損を上回る予想損失額	(22)	71
当グループが発行した CET1 金融商品の金融機関による直接的・間接的保有	-	7
一時的な差異から生じた繰延税金資産(10%を超えた部分)	(134)	(183)
その他規制上の調整	271	222
調整および控除による規制上の自己資本の増加	338	564
CET1 資本の期末残高	45,204	45,204

- CET1 比率は 12.4%(2015 年 12 月: 11.4%) に上昇しました。特記事項の影響を吸収後の 2016 年度の利益が 21 億ポンドと好調だったことから、CET1 資本が 45 億ポンド増加して 452 億ポンドとなったことが主因です。当グループ自身の信用度に関する損益と支払および予想配当金の影響を吸収後の利益から生じる規制上の資本により CET1 資本が 12 億ポンド増加しました。2016 年度のその他の重要な変動は以下の通りです。
 - 優先株式の償還に伴う 4 億ポンドの減少および売却可能投資再評価差額の 4 億ポンドの減少によって一部相殺されたものの、米ドル、ユーロおよび南アフリカ・ランドが英ポンドに対して上昇したことによる為替換算再評価差額の 37 億ポンドの増加などから、その他の適格剰余金は 30 億ポンド増加しました。
 - 年金関連の変動により CET1 資本は税引後ベースで 3 億ポンド減少しました。当グループの主要年金制度である英国退職基金(UKRF)の退職給付引当金は 10 億ポンド減少し、2015 年 12 月の 8 億ポンドの黒字から 2016 年 12 月は 2,700 万ポンドの赤字に変動しました。引当金の減少は 2015 年 12 月の UKRF 資産の資本控除の廃止により一部相殺されました。
 - BAGL 発行済株式資本の 12.2% の売却に伴う非支配持分の 9 億ポンドの増加は資本控除の 3 億ポンドの増加により一部相殺されました。
- 期末の CRD IV 非適格優先株式、Tier1 債および準備資本性商品の 13 億ポンドの償還および買戻しが適格 AT1 資本性商品の 15 億米ドルの発行によって相殺されたため、当期中の経過措置ルールに基づく AT1 資本はほぼ横ばいで推移しました。

資本

リスクの種類および事業部門別リスク調整後資産

2016年12月31日現在	カウンターパーティ										オペレーショナルリスク	リスク調整後資産合計		
	信用リスク		信用リスク				市場リスク							
	標準的手法 (百万ポンド)	内部格付 手法 (百万ポンド)	標準的手法 (百万ポンド)	内部格付 手法 (百万ポンド)	決済リスク (百万ポンド)	信用価値 調整 (百万ポンド)	標準的手法 (百万ポンド)	内部モデル 方式 (百万ポンド)						
パークレイズ UK	5,592	49,591	47	-	-	-	-	-	12,293	67,523				
パークレイズ・インター														
ナショナル	53,201	82,327	13,515	13,706	30	3,581	9,343	9,460	27,538	212,701				
本社 ¹	9,048	27,122	77	1,157	-	927	482	2,323	12,156	53,292				
パークレイズ・コア	67,841	159,040	13,639	14,863	30	4,508	9,825	11,783	51,987	333,516				
パークレイズ・ノンコア	4,714	9,945	1,043	6,081	37	2,235	477	2,928	4,673	32,133				
パークレイズ・グループ	72,555	168,985	14,682	20,944	67	6,743	10,302	14,711	56,660	365,649				
2016年9月30日現在														
パークレイズ UK	5,886	49,183	9	-	-	39	-	-	12,293	67,410				
パークレイズ・インター														
ナショナル	51,498	82,020	14,201	13,945	82	4,931	11,485	8,900	27,538	214,600				
本社 ¹	8,527	25,174	43	1,088	-	844	580	2,560	8,685	47,501				
パークレイズ・コア	65,911	156,377	14,253	15,033	82	5,814	12,065	11,460	48,516	329,511				
パークレイズ・ノンコア	7,009	11,037	1,740	7,435	2	4,287	695	3,526	8,144	43,875				
パークレイズ・グループ	72,920	167,414	15,993	22,468	84	10,101	12,760	14,986	56,660	373,386				
2015年12月31日現在														
パークレイズ UK	6,562	50,763	26	-	-	-	-	-	12,174	69,525				
パークレイズ・インター														
ナショナル	45,892	77,275	10,463	11,055	516	3,406	8,373	10,196	27,657	194,833				
本社 ¹	8,291	20,156	54	538	8	382	399	1,903	8,003	39,734				
パークレイズ・コア	60,745	148,194	10,543	11,593	524	3,788	8,772	12,099	47,834	304,092				
パークレイズ・ノンコア	8,704	12,797	1,653	9,430	1	7,480	1,714	3,679	8,826	54,284				
パークレイズ・グループ	69,449	160,991	12,196	21,023	525	11,268	10,486	15,778	56,660	358,376				

¹ 非継続事業であるアフリカ・バンкиングを含みます。

資本

リスク調整後資産の変動の内訳

	信用リスク (億ポンド)	カウンターパーティ 信用リスク (億ポンド)	市場リスク (億ポンド)	オペレーション リスク (億ポンド)	リスク調整後 資産合計 (億ポンド)
2016年1月1日現在	2,304	450	263	567	3,584
与信残高	8	12	(6)	-	14
買収および処分	(64)	(2)	-	-	(66)
与信の質	(5)	(4)	6	-	(3)
モデルの更新	(29)	(20)	(3)	-	(52)
手法および方針	11	(12)	(10)	-	(11)
外国為替の変動 ¹	190	-	-	-	190
2016年12月31日現在	2,415	424	250	567	3,656

リスク調整後資産は 72 億ポンド増加し、3,656 億ポンドとなりました。主な要因は以下の通りです。

- 与信残高：バークレイズ・インターナショナルのトレーディング活動の増加およびコーポレートおよびコンシューマー貸付の事業拡大が証券化取引に一部相殺されたことを主因に、リスク調整後資産は 14 億ポンド増加しました。
- 買収および処分：ポルトガルおよびイタリア事業の売却を含むノンコア部門の圧縮を主因に、リスク調整後資産は 66 億ポンド減少しました。
- モデルの更新：バークレイズ UK におけるモーゲージ信用リスク・モデルの変更を主因に、リスク調整後資産は 52 億ポンド減少しました。
- 手法および方針：マッチしていない外国為替担保の担保モデル化の平均 CVA への影響およびソブリン・エクスポージャーの取扱変更がモデル化されたホールセール再キャリブレーションに一部相殺されたことを主因に、リスク調整後資産は 11 億ポンド減少しました。
- 外国為替の変動：英ポンドに対する南アフリカ・ランド、米ドルおよびユーロの上昇を主因に、リスク調整後資産は 190 億ポンド増加しました。

¹ 外国為替の変動にはモデル化によるカウンターパーティ信用リスクやモデル化による市場リスクに係る為替は含まれていません。

資本

レバレッジ比率およびエクスポージャー

バークレイズは 2016 年 1 月 1 日からグループに適用されるレバレッジ比率および平均レバレッジ比率の開示を求められています。

- レバレッジ比率は 2015 年 12 月期と同じ計算方法で算出され、下表に掲載されています。算出に際しては最終的な CRR の定義による Tier1 自己資本を分子とし、また CRR の定義によるレバレッジ・エクスポージャーを分母としています。現在予想される完全施行ベースの最低要件は 3%ですが、レバレッジの枠組みに関するバーゼル委員会の協議により影響を受ける可能性があります。
- PRA のスーパーバイザリー・ステートメント「SS45/15」および更新された PRA のルール・ブックで概要が示されたように、平均レバレッジ比率は自己資本の数値をエクスポージャーの数値で除して算出されています。自己資本およびエクスポージャーの数値は、当該四半期の各月の最終日の平均値に基づきます。予想される最終的な最低要件は 3.5%で、最低要件 3%、完全施行ベースの G-SII に対する追加的レバレッジ比率バッファー（G-SII ALRB）、およびカウンター・シクリカル・レバレッジ比率バッファー（CCLB）で構成されています。最低要件は CET1 G-SII バッファーに沿った段階的導入ベースであり、2016 年 12 月 31 日現在、最低要件は 3.175%です。

2016 年 12 月 31 日現在、バークレイズのレバレッジ比率は 4.6%（2015 年 12 月：4.5%）、平均レバレッジ比率 4.3%となり、これはバークレイズの経過措置ルールに基づく最低要件 3.175%、予想される最終的な最低要件 3.5%をともに上回る水準です。

PRA は、2016 年 8 月、レバレッジ・エクスポージャーの数値を算出するに当たって、同じ通貨建ての預金によって見合っている限りにおいて、企業が PRA の許可を得ることを条件に、適格中央銀行債権を除外することを企業に認める FPC の勧告を導入しました。この報告要件の変更は 2017 年 4 月 1 日から実施され、英国におけるレバレッジ比率の算出目的のためのエクスポージャーの数値の算出の変更につながります。2016 年 12 月 31 日現在、企業は引き続き既存のルールでの開示を求められているため、以下に開示されているバークレイズの報告されているレバレッジ比率および平均レバレッジ比率は、この発表による影響を受けていません。PRA ルール変更の影響は 2016 年 12 月 31 日現在の平均レバレッジ比率を 4.5%、レバレッジ比率を 5.0%にすると考えられます。

	2016 年 12 月 31 日現在 (億ポンド)	2016 年 9 月 30 日現在 (億ポンド)	2015 年 12 月 31 日現在 (億ポンド)
会計上の資産			
デリバティブ	3,470	4,100	3,280
現金担保	670	740	620
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付	130	170	280
公正価値で測定すると指定された金融資産 ¹	790	940	770
貸付金およびその他の資産	7,070	7,290	6,250
IFRS 上の資産合計	12,130	13,240	11,200
規制上の連結調整			
デリバティブ調整	(60)	(80)	(100)
デリバティブ・ネットティング	(3,130)	(3,730)	(2,930)
現金担保に係る調整	(500)	(590)	(460)
売建クレジット・プロテクション純額	120	200	150
デリバティブに係る潜在的将来エクスポージャー（PFE）	1,360	1,430	1,290
デリバティブ調整合計	(2,150)	(2,690)	(1,950)
証券金融取引（SFT）調整			
規制上の控除およびその他調整	(150)	(160)	(140)
加重計算されたオフ・バランスシートのコミットメント	1,190	1,180	1,110
レバレッジ・エクスポージャー合計	11,250	11,850	10,280
完全施行ベースの CET1 資本			
完全施行ベースの AT1 資本	452	432	407
完全施行ベースの Tier1 資本	520	499	462
レバレッジ比率	4.6%	4.2%	4.5%

1 公正価値で測定すると指定された金融資産には、公正価値で測定すると指定されたリバース・レポ取引 630 億ポンド（2015 年：500 億ポンド）が含まれています。

資本

レバレッジ比率は、レバレッジ・エクスポートが 970 億ポンド増加して 1 兆 1,250 億ポンド(2015 年 12 月: 1 兆 280 億ポンド)となったことにより一部相殺されたものの、完全実行ベースの Tier1 資本が 58 億ポンド増加して 520 億ポンド(2015 年 12 月: 462 億ポンド)となったことを主因に、4.6%に上昇しました(2015 年 12 月: 4.5%)。

- 貸付金合計およびその他資産が 820 億ポンド増加して 7,070 億ポンドとなったことを主因に、IFRS 上の資産が増加しました。これは主に英ポンドに対する主要通貨の上昇、グループの余剰流動性資産の増加ならびにバークレイズ UK およびバークレイズ・インターナショナルにおける貸付金の増加によるものですが、ノンコア部門の資産の圧縮と撤退により一部相殺されました。
- 未実行の中央銀行貸付ファシリティに対して利用するために事前に手当とした証券の取扱いの変更を主因に、証券金融取引(SFT)調整は 130 億ポンド増加して 290 億ポンドとなりました。
- 圧縮活動、ポジションの売却および取引の満期によって一部相殺されたものの、主要通貨が英ポンドに対して上昇したことを主因に、デリバティブに係る潜在的将来エクスポート(PFE)は 70 億ポンド増加して 1,360 億ポンドとなりました。
- 主要通貨が英ポンドに対して上昇したことを主因に、加重計算されたオフ・バランスシートのコミットメントは 80 億ポンド増加して 1,190 億ポンドとなりました。

2016 年度第 4 四半期の平均レバレッジ・エクスポートの数値は 1 兆 2,060 億ポンドで、平均レバレッジ比率は 4.3%でした。0.175%の経過措置ルールに基づく G-SII ALRB に対して保有する CET1 資本は 20 億ポンドでした。現在、CCLB による当グループへの影響はありません。

平均レバレッジ比率とレバレッジ比率の差異は、10 月と 11 月のトレーディング・ポートフォリオ資産、リバース・レポ取引および決済残高が相対的に高水準であったことが主因です。

信用リスク

リテールおよびホールセール貸付金および減損の分析

	貸付金総額 (百万ポンド)	減損引当金 (減損控除後) (百万ポンド)	貸付金 リスク・ローン (CRL) (百万ポンド)	貸付金総額 に占める CRL の比率 (%)	貸付金に係る 減損費用 ¹ (百万ポンド)	貸倒率 ベース・ ポイント
2016年12月31日現在						
バークレイズ UK	155,729	1,519	154,210	2,044	1.3	866 56
バークレイズ・インターナショナル	33,485	1,492	31,993	1,249	3.7	1,085 324
バークレイズ・コア	189,214	3,011	186,203	3,293	1.7	1,951 103
バークレイズ・ノンコア	10,319	385	9,934	838	8.1	102 99
グループ・リテール合計	199,533	3,396	196,137	4,131	2.1	2,053 103
バークレイズ UK	15,204	282	14,922	591	3.9	30 20
バークレイズ・インターナショナル	180,102	748	179,354	1,470	0.8	258 14
本社	4,410	-	4,410	-	-	-
バークレイズ・コア	199,716	1,030	198,686	2,061	1.0	288 14
バークレイズ・ノンコア	41,406	194	41,212	299	0.7	11 3
グループ・ホールセール合計	241,122	1,224	239,898	2,360	1.0	299 12
償却原価で測定された貸付金合計	440,655	4,620	436,035	6,491	1.5	2,352 53
売買目的の貸付金	2,975	n/a	2,975	n/a		
公正価値で測定すると指定された貸付金	10,519	n/a	10,519	n/a		
貸付金(公正価値で保有)	13,494	n/a	13,494	n/a		
貸付金合計	454,149	4,620	449,529	6,491		
2015年12月31日現在						
バークレイズ UK	153,539	1,556	151,983	2,238	1.5	682 44
バークレイズ・インターナショナル	26,041	897	25,144	863	3.3	714 274
バークレイズ・コア	179,580	2,453	177,127	3,101	1.7	1,396 78
バークレイズ・ノンコア	12,588	464	12,124	936	7.4	139 110
グループ・リテール合計	192,168	2,917	189,251	4,037	2.1	1,535 80
バークレイズ UK	16,400	312	16,088	637	3.9	24 15
バークレイズ・インターナショナル	159,776	617	159,159	1,330	0.8	201 13
本社	5,767	-	5,767	-	-	-
バークレイズ・コア	181,943	929	181,014	1,967	1.1	225 12
バークレイズ・ノンコア	39,979	336	39,643	441	1.1	(16) (4)
グループ・ホールセール合計	221,922	1,265	220,657	2,408	1.1	209 9
償却原価で測定された貸付金合計	414,090	4,182	409,908	6,445	1.6	1,744 42
BAGL 債却原価で測定された貸付金	31,397	739	30,658	1,372		
売買目的の貸付金	2,474	n/a	2,474	n/a		
公正価値で測定すると指定された貸付金	17,913	n/a	17,913	n/a		
貸付金(公正価値で保有)	20,387	n/a	20,387	n/a		
貸付金合計	465,874	4,921	460,953	7,817		

1 売却可能投資およびリバース・レポ取引に係る減損費用は除いています。

信用リスク

貸付金合計は 120 億ポンド減少して 4,500 億ポンドとなりました。これは BAGL の残高を売却目的で保有する資産へ再分類したことによる 310 億ポンドの減少、ノンコア部門におけるその他資産の撤退による 90 億ポンドの減少を反映していますが、取引量の増加や英ポンドに対する米ドルおよびユーロの平均レートの上昇を受けた為替変動を背景とした貸付金 200 億ポンドにより一部相殺されました。また、決済残高および現金担保残高も正味ベースで 90 億ポンド増加しました。

売却目的で保有されている BAGL 残高を除いたクレジット・リスク・ローン(CRL)および貸付金総額に占める CRL の比率はそれぞれ 65 億ポンド(2015 年: 64 億ポンド)、1.5%(2015 年: 1.6%)と安定的に推移しました。

貸付金に係る減損費用は 6 億ポンド増加して 24 億ポンドとなりました。これは英国および米国のカード・ポートフォリオ減損モデルの見直し、多数のシングルネームのエクスパートナーの減損費用の発生が主因です。これらの結果、貸倒率は 11 ベーシス・ポイント上昇し、53 ベーシス・ポイントとなりました。

潜在的なクレジット・リスク・ローン(PCRL)、潜在的なプロブレム・ローン(PPL)およびカバレッジ比率の分析

	CRL		PPL		PCRL	
	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日
	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)
バークレイズ UK	2,044	2,238	310	382	2,354	2,620
バークレイズ・インターナショナル	1,249	863	192	117	1,441	980
バークレイズ・コア	3,293	3,101	502	499	3,795	3,600
バークレイズ・ノンコア	838	936	11	26	849	962
リテール合計	4,131	4,037	513	525	4,644	4,562
バークレイズ UK	591	637	94	127	685	764
バークレイズ・インターナショナル	1,470	1,330	1,530	877	3,000	2,207
バークレイズ・コア	2,061	1,967	1,624	1,004	3,685	2,971
バークレイズ・ノンコア	299	441	59	122	358	563
ホールセール合計	2,360	2,408	1,683	1,126	4,043	3,534
リテールおよびホールセール合計	6,491	6,445	2,196	1,651	8,687	8,096
BAGL	-	1,372	-	399	-	1,771
グループ合計	6,491	7,817	2,196	2,050	8,687	9,867
減損引当金						
	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日	CRL カバレッジ比率		PCRL カバレッジ比率	
	現在 (百万ポンド)	現在 (百万ポンド)	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日	2016 年 12 月 31 日	2015 年 12 月 31 日
	%	%	現在 %	現在 %	現在 %	現在 %
バークレイズ UK	1,519	1,556	74.3	69.5	64.5	59.4
バークレイズ・インターナショナル	1,492	897	119.5	103.9	103.5	91.5
バークレイズ・コア	3,011	2,453	91.4	79.1	79.3	68.1
バークレイズ・ノンコア	385	464	45.9	49.6	45.3	48.2
リテール合計	3,396	2,917	82.2	72.3	73.1	63.9
バークレイズ UK	282	312	47.7	49.0	41.2	40.8
バークレイズ・インターナショナル	748	617	50.9	46.4	24.9	28.0
バークレイズ・コア	1,030	929	50.0	47.2	28.0	31.3
バークレイズ・ノンコア	194	336	64.9	76.2	54.2	59.7
ホールセール合計	1,224	1,265	51.9	52.5	30.3	35.8
リテールおよびホールセール合計	4,620	4,182	71.2	64.9	53.2	51.7
BAGL	-	739	-	53.9	-	41.7
グループ合計	4,620	4,921	71.2	63.0	53.2	49.9

- BAGL の残高を除くと、CRL は 65 億ポンドと横ばいとなり(2015 年: 64 億ポンド)、グループの CRL カバレッジ比率はリテール・ポートフォリオを中心に上昇し、71%となりました(2015 年: 65%)。
- リテール・ポートフォリオの CRL カバレッジ比率は 82%に上昇しました(2015 年: 72%)。経営陣による英国および米国のカード・ポートフォリオ減損モデルの見直しに伴う減損引当の増加が主因です。
- PPL はバークレイズ・インターナショナルのホールセール・ポートフォリオを中心に増加し、22 億ポンドとなりました(2015 年: 17 億ポンド)。増加はコーポレート・アンド・インベストメント・バンクにおける複数の業種へのエクスパートナーを受けたものです。

要約連結財務書類

要約連結損益計算書(監査済)

継続事業	注記 ¹	2016年 12月31日 に終了した年度	2015年 12月31日 に終了した年度
		(百万ポンド)	(百万ポンド)
利息収入純額		10,537	10,608
手数料収入純額		6,768	6,859
トレーディング収益純額		2,768	3,426
投資収益純額		1,324	1,097
その他の収益		54	50
収益合計		21,451	22,040
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額		(2,373)	(1,762)
営業収益純額		19,078	20,278
人件費		(9,423)	(8,853)
一般管理費		(6,915)	(9,683)
営業費用		(16,338)	(18,536)
事業の売却損ならびに関連会社および合弁企業の収益／(損失)に対する持分		490	(596)
税引前利益		3,230	1,146
税金	2	(993)	(1,149)
継続事業に係る税引後利益／(損失)		2,237	(3)
非継続事業に係る税引後利益		591	626
税引後利益		2,828	623
以下に帰属するもの:			
親会社の普通株主		1,623	(394)
その他の株主持分	10	457	345
株主合計		2,080	(49)
継続事業に係る非支配持分に帰属する利益	3	346	348
非継続事業に係る非支配持分に帰属する利益	3	402	324
税引後利益		2,828	623
1株当たり利益			
基本的普通株式 1株当たり利益／(損失) ²	4	10.4	(1.9)
継続事業に係る基本的普通株式 1株当たり利益／(損失)		9.3	(3.7)
非継続事業に係る基本的普通株式 1株当たり利益		1.1	1.8
希薄化後普通株式 1株当たり利益／(損失) ²		10.3	(1.9)

1 財務書類に関する注記は、英語原文の56–64ページをご参照下さい。

2 その他の株主持分に帰属する税引後利益4億5,700万ポンド(2015年: 3億4,500万ポンド)は剰余金に計上する税額控除1億2,800万ポンド(2015年: 7,000万ポンド)によって相殺されています。1株当たり利益は残りの3億2,900万ポンド(2015年: 2億7,500万ポンド)と非支配持分を税引後利益から差し引いて計算したものです。

要約連結財務書類

要約連結包括利益計算書

継続事業	注記 ¹	2016年 12月31日	2015年 12月31日
		に終了した年度 (百万ポンド)	に終了した年度 (百万ポンド)
税引後利益		2,828	623
継続事業に係る税引後利益／(損失)		2,237	(3)
非継続事業に係る税引後利益		591	626
損益に振替えられる可能性のあるその他の包括利益／(損失)：			
為替換算再評価差額	11	3,024	748
売却可能投資再評価差額	11	(387)	(229)
キャッシュフロー・ヘッジ再評価差額	11	798	(493)
その他		13	20
損益に振替えられる可能性のある包括利益合計		3,448	46
損益に振替えられないその他の包括(損失)／利益：			
退職給付の再測定		(980)	916
当期その他の包括利益		2,468	962
継続事業に係る税金控除後当期包括利益合計		4,705	959
非継続事業に係る税金控除後当期包括利益／(損失)合計		2,111	(722)
当期包括利益合計		6,816	237
以下に帰属するもの：			
親会社の株主		5,233	45
非支配持分		1,583	192
当期包括利益合計		6,816	237

1 財務書類に関する注記は、英語原文の56–64ページをご参照下さい。

要約連結財務書類

要約連結貸借対照表(監査済)

		2016年 12月31日	2015年 12月31日
		現在	現在
		注記 ¹	(百万ポンド)
資産			
現金および中央銀行預け金		102,353	49,711
他銀行からの取立中の項目		1,467	1,011
トレーディング・ポートフォリオ資産		80,240	77,348
公正価値で測定すると指定された金融資産		78,608	76,830
デリバティブ		346,626	327,709
金融投資		63,317	90,267
銀行に対する貸付金		43,251	41,349
顧客に対する貸付金		392,784	399,217
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付		13,454	28,187
未収還付税および繰延税金資産		5,430	4,910
前払金、未収収益およびその他の資産		2,893	3,010
関連会社および合弁企業に対する投資		684	573
のれんおよび無形資産		7,726	8,222
有形固定資産		2,825	3,468
退職給付資産	8	14	836
売却目的保有に分類された処分グループに含まれる資産	1	71,454	7,364
資産合計		1,213,126	1,120,012
負債			
銀行預り金		48,214	47,080
他銀行への未決済項目		636	1,013
顧客預り金		423,178	418,242
レポ取引およびその他類似の担保付借入		19,760	25,035
トレーディング・ポートフォリオ負債		34,687	33,967
公正価値で測定すると指定された金融負債		96,031	91,745
デリバティブ		340,487	324,252
発行債券 ²		75,932	69,150
劣後負債		23,383	21,467
未払金、繰延収益およびその他負債		8,871	10,610
未払税金および繰延税金負債		766	1,025
引当金	7	4,134	4,142
退職給付債務	8	390	423
売却目的保有に分類された処分グループに含まれる負債	1	65,292	5,997
負債合計		1,141,761	1,054,148
株主資本			
払込済株式資本および株式払込剰余金	9	21,842	21,586
その他の剰余金	11	6,051	1,898
利益剰余金		30,531	31,021
親会社の普通株主に帰属する株主資本		58,424	54,505
その他の持分商品	10	6,449	5,305
非支配持分を除く株主資本合計		64,873	59,810
非支配持分	3	6,492	6,054
株主資本合計		71,365	65,864

1 財務書類に関する注記は、英語原文の56–64ページをご参照下さい。

2 発行債券には124億ポンド(2015年: 123億ポンド)のカバード・ポンドが含まれています。

要約連結財務書類

要約連結株主資本変動表(監査済)

	払込済株式 資本および 株式払込 剩余金 ¹ (百万ポンド)	その他の 持分商品 ¹ (百万ポンド)	その他の 剩余金 ¹ (百万ポンド)	利益 剩余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 ² (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
2016年12月31日に終了した年度							
2016年1月1日現在残高	21,586	5,305	1,898	31,021	59,810	6,054	65,864
税引後利益	-	457	-	1,434	1,891	346	2,237
当期税引後その他の包括利益	-	-	3,433	(968)	2,465	3	2,468
継続事業からの税引後包括利益合計	-	457	3,433	466	4,356	349	4,705
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	694	183	877	1,234	2,111
当期包括利益合計	-	457	4,127	649	5,233	1,583	6,816
株式の発行	256	-	-	668	924	-	924
持分商品の発行および交換	-	1,132	-	-	1,132	-	1,132
配当金	-	-	-	(757)	(757)	(575)	(1,332)
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(457)	-	128	(329)	-	(329)
優先株式の償還	-	-	-	(417)	(417)	(1,170)	(1,587)
自己株式	-	-	26	(415)	(389)	-	(389)
BAGL の一部売却による株主資本への正味影響額	-	-	-	(349)	(349)	601	252
その他の剩余金の変動	-	12	-	3	15	(1)	14
2016年12月31日現在残高	21,842	6,449	6,051	30,531	64,873	6,492	71,365
2015年12月31日に終了した年度							
2015年1月1日現在残高	20,809	4,322	2,724	31,712	59,567	6,391	65,958
税引後利益	-	345	-	(696)	(351)	348	(3)
当期税引後その他の包括利益	-	-	25	936	961	1	962
継続事業からの税引後包括利益合計	-	345	25	240	610	349	959
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	(867)	302	(565)	(157)	(722)
当期包括利益合計	-	345	(842)	542	45	192	237
株式の発行	777	-	-	571	1,348	-	1,348
持分商品の発行および交換	-	995	-	-	995	-	995
配当金	-	-	-	(1,081)	(1,081)	(552)	(1,633)
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(345)	-	70	(275)	-	(275)
自己株式	-	-	16	(755)	(739)	-	(739)
その他の剩余金の変動	-	(12)	-	(38)	(50)	23	(27)
2015年12月31日現在残高	21,586	5,305	1,898	31,021	59,810	6,054	65,864

1 払込済株式資本、その他の持分商品、その他の剩余金の詳細は英語原文の63-64ページに記載されています。

2 非支配持分の詳細は英語原文の59ページに記載されています。

要約連結財務書類

要約連結キャッシュフロー計算書(監査済)

	2016年 12月31日 に終了した年度 (百万ポンド)	2015年 12月31日 に終了した年度 (百万ポンド)
税引前利益	3,230	1,146
非現金項目の調整	(15,355)	7,060
営業資産および負債の変動	24,191	8,798
法人税等支払額	(780)	(1,670)
営業活動からのキャッシュ純額	11,286	15,334
投資活動からのキャッシュ純額	36,707	(6,551)
財務活動からのキャッシュ純額	(1,317)	(574)
非継続事業からのキャッシュ純額	405	(1,821)
現金および現金同等物に係る為替レートの影響	10,473	1,689
現金および現金同等物の純増加	57,554	8,077
現金および現金同等物 期首残高	86,556	78,479
現金および現金同等物 期末残高	144,110	86,556

財務書類に対する注記(抜粋)

7. 引当金

	2016年 12月31日現在 (百万ポンド)	2015年 12月31日現在 (百万ポンド)
英國顧客への補償		
支払保障保険(PPI)に係る補償	1,979	2,106
その他顧客に対する補償	712	896
法律、競争および当局関連	455	489
人員削減および事業再編	206	186
未実行のコミッティッド・ファシリティおよび提供された保証	67	60
有償契約	385	141
その他引当金	330	264
合計	4,134	4,142

支払保障保険に係る補償

2016年12月31日現在で、バークレイズは支払保障保険(PPI)に係る補償費用および関連する請求処理費用に対して累計総額84億4,000万ポンド(2015年12月31日:74億4,000万ポンド)を引当金として認識していました。このうち64億6,000万ポンド(2015年12月31日:53億3,000万ポンド)が取り崩され、引当金の残高は19億8,000万ポンド(2015年12月31日:21億1,000万ポンド)となっています。

2016年12月31日までに、顧客が開始した180万件(2015年12月31日:160万件)の請求¹が受理され、処理されています。2016年度に受理された請求件数は2015年度に比べ8%²減少しました。減少率は従来の水準を下回っていますが、予想されていたとおりです。

現行の引当金は主に顧客が開始した請求および進行中の是正プログラムに関連するPPIに係る補償費用の見積もりを反映しています。また、以前に売却したポートフォリオから発生し、第三者が管理している負債で、バークレイズが引き続き責任を負うものも含まれます。

2016年12月31日現在で19億8,000万ポンドの引当金は金融行為監督機構(FCA)が2016年8月2日に公表した協議報告書16/20で提案した請求期限の変更を反映した、PPIに係る予想補償に関するバークレイズの最善の見積もりを表します。しかしながら、最終的な結果は現在の見積もりと異なる可能性があります。進行中の請求の水準に照らし、引当金の水準の妥当性を検証しつづけていきます。

PPI引当金は重要な経営判断とモデリングを継続的に伴う多くの重要な仮定を用いて算出されます。

- 顧客が開始した請求件数－受理されたものの未処理の請求、および顧客が今後開始する請求の見積もり。後者の件数は2019年上期を過ぎると緩和することが予想される。
- 平均補償額－承認された請求に関して顧客に支払われる、保険契約のタイプおよび年限に基づく予想平均支払額。
- 請求1件当たりの処理費用－有効請求1件当たりのバークレイズの審査および処理費用。

これらの仮定は、特に将来の請求水準に係る不確実性のため、引き続き主觀的なものでなものであり、請求管理会社(CMC)の活動から生じる請求を含んでいます。

現在の引当金は、年度末時点での入手可能な情報に基づく、PPIに係る補償のあらゆる将来的な予想費用に関するバークレイズの修正後の最善の見積もりを表しています。

下表は2016年12月31日までの実績データ、引当金算出に使用した予測の仮定、および将来の予想についての仮定が高すぎるまたは低すぎると判明した場合の引当金への影響を説明する感応度分析について詳述しています。

1 これまでにバークレイズが直接受理した請求件数の合計はCMC経由で受理したものと合わせて、PPI保険証書が存在しない場合と積極的な通知郵送への回答を含めていません。

2 PPI保険証書が存在しない場合を含め、受理した請求の総数を示しています。

財務書類に対する注記(抜粋)

仮定	2016年		将来の予想	感応度分析 引当金の増加／減少
	12月31日までの 累計実績			
顧客が開始した請求の受理および処理件数 ¹	184万件		65万件	5万件=10,000万ポンド
請求1件当たりの平均承認率 ²	87%		83%	1%=-1,500万ポンド
有効請求1件当たりの平均補償額 ³	2,137ポンド		1,950ポンド	100ポンド=7,400万ポンド
請求1件当たりの処理費用 ⁴	410ポンド		350ポンド	5万件=1,700万ポンド

- 1 これまでにバークレイズが直接受理した請求件数の合計はCMC 経由で受理したものとPPI 保険証書が存在しない場合と積極的な通知郵送への回答を含めていません。
- 2 請求1件当たりの平均承認率はバークレイズが直接受理した顧客が開始した請求件数および積極的な通知郵送への回答を対象としており、PPI 保険証書が存在しない場合は含めていません。
- 3 平均補償額はバークレイズが直接受理した顧客が開始した請求および積極的な通知郵送への回答に関する保険契約1件当たりベースで表示されています。
- 4 承認された請求ベースの請求1件当たりの処理費用を示しており、直接的な人件費と関連経費を含みます。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

バークレイズ経営陣は、本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は異なる事業期間のパフォーマンスを比較するためのより貫性のあるベースとなることから、財務書類を参照する際の有益な情報を提供し、また、各事業責任者がバークレイズ・ピーエルシーおよびその子会社（「グループ」）の評価をする際、最も直接的に影響を及ぼすことができる、あるいは関係するパフォーマンスの要素をより詳しく把握できるようにするために考へています。また、非 IFRS パフォーマンス指標は、バークレイズ経営陣が事業運営目標をどう定義し、パフォーマンスをどう監視しているかについての重要な側面も反映しています。

非 IFRS パフォーマンス指標および IFRS パフォーマンス指標は、特記事項を除いたベースで表示される場合があります。特記事項はパフォーマンスの比較可能性に影響を与える重要な項目と考えられるものです。

本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は IFRS 指標を代替するものではありません。IFRS 指標も併せてご考慮ください。

非 IFRS パフォーマンス指標用語集

指標	定義
バークレイズ・コア	バークレイズ・コアはバークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、本社を含む。コア部門の法定ベースの業績と特記事項を除いた業績との調整は英語原文の 67 ページに記載。
平均有形株主資本利益率	平均株主資本(非支配持分およびその他の持分商品を除き、無形資産およびのれんの控除を調整後)に対する普通株主に帰属する法定税引後利益(剰余金として計上されるその他の持分商品に関連する税額控除を調整後)の比率。計表は英語原文の 72、73 ページに記載。
平均割当有形株主資本利益率	平均割当有形株主資本に対する普通株主に帰属する法定税引後利益(剰余金として計上されるその他の持分商品に関連する税額控除を調整後)の比率。計表は英語原文の 72、73 ページに記載。
期末割当有形株主資本	当グループが資本計画の目的で使用する仮定を反映し、のれんおよび無形資産を除き、改正資本要件指令(CRD IV)完全施行ベースでの資本控除を調整した後の各事業部門の CRD IV 完全施行ベースのリスク調整後資産の 11.5%として算出。本社の有形株主資本はグループの有形株主資本と事業部門に割り当てられた額の差を表す。
平均有形株主資本	当該期中の月末時有形株主資本の平均で算出。
平均割当有形株主資本	当該期中の月末時割当有形株主資本の平均で算出。
収益対する費用の比率	営業費用合計を収益合計で除したもの。
基本的 1 株当たり利益／(損失)への寄与(バークレイズ・コア、ノンコア)	算出方法は IFRS 指標に準拠しており、バークレイズ・コア、ノンコアに適用。普通株主に帰属する法定税引後利益(剰余金として計上されるその他の持分商品に関連する税額控除を調整後)をグループの基本的加重平均株式数で除したもの。計表は英語原文の 74 ページに記載。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

非 IFRS パフォーマンス指標用語集(続き)

指標	定義
貸倒率	ベース・ポイントで表示。貸付金減損合計を貸借対照表日に償却原価ベースで保有する顧客および銀行に対する貸付金総額で除したもの。
預貸率	バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナル、ノンコア(インベストメント・バンкиング業務を除く)の貸付金を顧客預り金で除したもの。リテール預金と同様の性格を持つリテール事業で発行される特定の負債(仕組み譲渡性預金、個人向け債券など)はここには含まれず、発行債券に含めている。
特記事項	特記事項は業績の比較に影響を与える重要な項目と考えられるもので、事業セグメント別に表示される。法定ベースの業績と特記事項を除いた業績との調整は関連するパフォーマンス指標を含め、英語原文の 68-71 ページに記載。
純利ざや	利息収入純額を平均顧客資産の総計で除したもの。計表は英語原文の 31 ページに記載。
1 株当たり正味有形資産価額	株主資本(非支配持分およびその他の持分商品を除く)からのれんおよび無形資産を差し引いた額を発行済み普通株式数で除したもの。計表は英語原文の 75 ページに記載。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

バークレイズ・コア 調整	2016年 12月31日に終了した年度				2015年 12月31日に終了した年度			
	バークレイズ (百万ポンド)	バークレイズ・ UK インターナショナル (百万ポンド)	本社 (百万ポンド)	バークレイズ・バークレイズ コア (百万ポンド)	バークレイズ・ UK インターナショナル (百万ポンド)	本社 (百万ポンド)	バークレイズ・ コア (百万ポンド)	
	収益合計	7,517	14,995	103	22,615	7,343	13,747	
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(896)	(1,355)	-	(2,251)	(706)	(922)	-	
営業収益純額	6,621	13,640	103	20,364	6,637	12,825	338	
営業費用	(3,792)	(9,129)	(135)	(13,056)	(3,464)	(8,029)	(272)	
英国銀行税	(48)	(284)	(2)	(334)	(77)	(253)	(8)	
訴訟および特定行為	(1,042)	(48)	(27)	(1,117)	(2,511)	(1,310)	(66)	
営業費用合計	(4,882)	(9,461)	(164)	(14,507)	(6,052)	(9,592)	(346)	
その他の(費用)／収益純額	(1)	32	128	159	-	45	(106)	
税引前利益／(損失)	1,738	4,211	67	6,016	585	3,278	(114)	
株主帰属利益／(損失)	828	2,412	110	3,350	(47)	1,758	11	
平均割当有形株主資本(億ポンド)	89	255	65	410	93	249	26	
リスク調整後資産(億ポンド)	675	2,127	533	3,335	695	1,948	397	
特記事項								
収益合計								
当グループ自身の信用度に 関連する(損失)／利益	-	-	(35)	(35)	-	-	430	
ビザ・ヨーロッパ・リミテッドに対する バークレイズの持分削減による 利益	151	464	-	615	-	-	-	
米国リーマン買収資産に係る利益	-	-	-	-	-	496	-	
訴訟および特定行為								
英國顧客への補償に係る引当金	(1,000)	-	-	(1,000)	(2,431)	(218)	-	
外国為替に関連するものを含めた 進行中の調査および訴訟に係る 引当金	-	-	-	-	-	(984)	(52)	
営業費用								
確定退職給付債務の一部に係る 評価益	-	-	-	-	296	133	-	
その他の費用純額								
スペイン、ポルトガルおよびイタリア 事業の売却に係る損失	-	-	-	-	-	-	(112)	
特記事項合計	(849)	464	(35)	(420)	(2,135)	(573)	266	
							(2,442)	
特記事項を除いた決算								
収益合計	7,366	14,531	138	22,035	7,343	13,251	(92)	
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(896)	(1,355)	-	(2,251)	(706)	(922)	-	
営業(費用)／収益純額	6,470	13,176	138	19,784	6,637	12,329	(92)	
営業費用	(3,792)	(9,129)	(135)	(13,056)	(3,760)	(8,162)	(272)	
英国銀行税	(48)	(284)	(2)	(334)	(77)	(253)	(8)	
訴訟および特定行為	(42)	(48)	(27)	(117)	(80)	(108)	(14)	
営業費用合計	(3,882)	(9,461)	(164)	(13,507)	(3,917)	(8,523)	(294)	
その他の(費用)／収益純額	(1)	32	128	159	-	45	6	
税引前利益／(損失)	2,587	3,747	102	6,436	2,720	3,851	(380)	
株主帰属利益／(損失)	1,685	1,961	135	3,781	1,961	2,320	(176)	

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

特記事項を除いた決算

パークレイズ・コア	特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算			特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算		
	2016年 12月31日に終了した年度			2015年 12月31日に終了した年度		
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
損益計算書関連の情報						
利息収入純額	10,377	-	10,377	9,993	-	9,993
手数料収入純額およびその他の収益	12,238	580	11,658	11,435	926	10,509
収益合計	22,615	580	22,035	21,428	926	20,502
信用に関する減損費用およびその他の引当金 繰入額	(2,251)	-	(2,251)	(1,628)	-	(1,628)
営業収益純額	20,364	580	19,784	19,800	926	18,874
営業費用	(13,056)	-	(13,056)	(11,765)	429	(12,194)
英国銀行税	(334)	-	(334)	(338)	-	(338)
訴訟および特定行為を除く営業費用合計	(13,390)	-	(13,390)	(12,103)	429	(12,532)
訴訟および特定行為	(1,117)	(1,000)	(117)	(3,887)	(3,685)	(202)
営業費用合計	(14,507)	(1,000)	(13,507)	(15,990)	(3,256)	(12,734)
その他の収益／(費用)純額	159	-	159	(61)	(112)	51
税引前利益	6,016	(420)	6,436	3,749	(2,442)	6,191
株主帰属利益／(損失)	3,350	(431)	3,781	1,722	(2,383)	4,105
						(8)
パフォーマンス指標						
平均割当有形株主資本利益率	8.4%		9.4%	4.8%		11.2%
収益に対する費用の比率	64%		61%	75%		62%

パークレイズ・ノンコア

パークレイズ・ノンコア	特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算			特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算		
	2016年 12月31日に終了した年度			2015年 12月31日に終了した年度		
(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
損益計算書関連の情報						
利息収入純額	160	-	160	615	-	615
トレーディング収益純額	(1,703)	-	(1,703)	(706)	-	(706)
手数料収入純額およびその他の収益	379	-	379	703	-	703
収益合計	(1,164)	-	(1,164)	612	-	612
信用に関する減損費用およびその他の引当金 繰入額	(122)	-	(122)	(134)	-	(134)
営業(損失)／収益純額	(1,286)	-	(1,286)	478	-	478
営業費用	(1,509)	-	(1,509)	(1,958)	(99)	(1,859)
英国銀行税	(76)	-	(76)	(88)	-	(88)
訴訟および特定行為	(246)	-	(246)	(500)	(324)	(176)
営業費用合計	(1,831)	-	(1,831)	(2,546)	(423)	(2,123)
その他の収益／(費用)純額	331	-	331	(535)	(465)	(70)
税引前損失	(2,786)	-	(2,786)	(2,603)	(888)	(1,715)
株主帰属損失	(1,916)	-	(1,916)	(2,418)	(707)	(1,711)
						(12)

1 特記事項の詳細については英語原文の 5 ページをご参照ください。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

特記事項を除いた決算

パークレイズ UK	特記事項を除いた決算			特記事項を除いた決算		
	法定決算	特記事項 ¹ を除いた決算		法定決算	特記事項 ¹ を除いた決算	
		2016年 12月31日に終了した年度	2015年 12月31日に終了した年度		2016年 12月31日に終了した年度	2015年 12月31日に終了した年度
損益計算書関連の情報						
利息収入純額	6,048	-	6,048	5,973	-	5,973 1
手数料収入純額およびその他の収益	1,469	151	1,318	1,370	-	1,370 (4)
収益合計	7,517	151	7,366	7,343	-	7,343 -
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(896)	-	(896)	(706)	-	(706) (27)
営業収益純額	6,621	151	6,470	6,637	-	6,637 (3)
営業費用	(3,792)	-	(3,792)	(3,464)	296	(3,760) (1)
英国銀行税	(48)	-	(48)	(77)	-	(77) 38
訴訟および特定行為	(1,042)	(1,000)	(42)	(2,511)	(2,431)	(80) 48
営業費用合計	(4,882)	(1,000)	(3,882)	(6,052)	(2,135)	(3,917) 1
その他の費用純額	(1)	-	(1)	-	-	-
税引前利益	1,738	(849)	2,587	585	(2,135)	2,720 (5)
株主帰属利益	828	(857)	1,685	(47)	(2,008)	1,961 (14)
パフォーマンス指標						
平均割当有形株主資本利益率	9.6%		19.3%	(0.3%)		21.1%
収益に対する費用の比率	65%		53%	82%		53%
収益合計の内訳						
パーソナル・キャッシング	3,891	129	3,762	3,714	-	3,714 1
パークレイカード・コンシューマーUK	2,022	-	2,022	2,065	-	2,065 (2)
ウェルス、アントレプレナー&ビジネス・キャッシング	1,604	22	1,582	1,564	-	1,564 1
収益合計	7,517	151	7,366	7,343	-	7,343 -

¹ 特記事項の詳細については英語原文の 12 ページをご参照ください。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

特記事項を除いた決算

パークレイズ・インターナショナル	特記事項を除いた決算			特記事項を除いた決算			特記事項を除いた決算	
	法定決算	特記事項 ¹	除いた決算	法定決算	特記事項 ¹	除いた決算	法定決算	特記事項を除いた決算
2016年 12月31日に終了した年度						2015年 12月31日に終了した年度		
損益計算書関連の情報								
利息収入純額	4,512	-	4,512	4,324	-	4,324	4	
トレーディング収益純額	4,580	-	4,580	3,782	-	3,782	21	
手数料収入純額およびその他の収益	5,903	464	5,439	5,641	496	5,145	6	
収益合計	14,995	464	14,531	13,747	496	13,251	10	
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,355)	-	(1,355)	(922)	-	(922)	(47)	
営業収益純額	13,640	464	13,176	12,825	496	12,329	7	
営業費用	(9,129)	-	(9,129)	(8,029)	133	(8,162)	(12)	
英国銀行税	(284)	-	(284)	(253)	-	(253)	(12)	
訴訟および特定行為	(48)	-	(48)	(1,310)	(1,202)	(108)	56	
営業費用合計	(9,461)	-	(9,461)	(9,592)	(1,069)	(8,523)	(11)	
その他の収益純額	32	-	32	45	-	45	(29)	
税引前利益	4,211	464	3,747	3,278	(573)	3,851	(3)	
株主帰属利益	2,412	451	1,961	1,758	(562)	2,320	(15)	
パフォーマンス指標								
平均割当有形株主資本利益率	9.8%		8.0%	7.2%		9.5%		
収益に対する費用の比率	63%		65%	70%		64%		

パークレイズ・インターナショナルの内訳

コープレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)

損益計算書関連の情報

収益合計	10,533	-	10,533	10,450	496	9,954	6
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(260)	-	(260)	(199)	-	(199)	(31)
営業費用合計	(7,624)	-	(7,624)	(7,929)	(1,124)	(6,805)	(12)
税引前利益	2,650	-	2,650	2,322	(628)	2,950	(10)

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	6.1%		6.1%	5.4%		8.2%	
---------------	------	--	------	------	--	------	--

コンシューマー、カードおよび決済事業

損益計算書関連の情報

収益合計	4,462	464	3,998	3,297	-	3,297	21
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(1,095)	-	(1,095)	(723)	-	(723)	(51)
営業費用合計	(1,837)	-	(1,837)	(1,663)	55	(1,718)	(7)
税引前利益	1,561	464	1,097	956	55	901	22

パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	31.4%		19.1%	20.2%		18.9%	
---------------	-------	--	-------	-------	--	-------	--

¹ 特記事項の詳細については英語原文の 15 ページをご参照ください。

Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

特記事項を除いた決算

本社	特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算			特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算			特記事項を 法定決算 特記事項 ¹ 除いた決算	
	2016年 12月31日に終了した年度			2015年 12月31日に終了した年度				
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	増減率(%)	
損益計算書関連の情報								
利息収入純額	(183)	-	(183)	(305)	-	(305)	40	
手数料収入純額およびその他の収益	286	(35)	321	643	430	213	51	
営業収益純額	103	(35)	138	338	430	(92)		
営業費用	(135)	-	(135)	(272)	-	(272)	50	
英國銀行税	(2)	-	(2)	(8)	-	(8)	75	
訴訟および特定行為	(27)	-	(27)	(66)	(52)	(14)	(93)	
営業費用合計	(164)	-	(164)	(346)	(52)	(294)	44	
その他の収益／(費用)純額	128	-	128	(106)	(112)	6		
税引前利益／(損失)	67	(35)	102	(114)	266	(380)		
株主帰属利益／(損失)	110	(25)	135	11	187	(176)		

¹ 特記事項の詳細については英語原文の 18 ページをご参照ください。

株主情報

	2016年 12月31日に 終了した年度	2015年 12月31日に 終了した年度	増減率(%) ²
為替レート¹			
期末日一米ドル／英ポンド	1.23	1.48	(17%)
平均一米ドル／英ポンド	1.36	1.53	(11%)
3ヵ月平均一米ドル／英ポンド	1.24	1.52	(18%)
期末日一ユーロ／英ポンド	1.17	1.36	(14%)
平均一ユーロ／英ポンド	1.23	1.38	(11%)
3ヵ月平均一ユーロ／英ポンド	1.15	1.39	(17%)
期末日一南アフリカ・ランド／英ポンド	16.78	23.14	(27%)
平均一南アフリカ・ランド／英ポンド	20.04	19.57	2%
3ヵ月平均一南アフリカ・ランド／英ポンド	17.29	21.56	(20%)
株価データ			
バークレイズ・ピーエルシー(ペンス)	223.45	218.90	
バークレイズ・ピーエルシー株式数(百万株)	16,963	16,805	
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド (旧アプサ・グループ・リミテッド)(南アフリカ・ランド)	168.69	143.49	
バークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド (旧アプサ・グループ・リミテッド)株式数(百万株)	848	848	

お問い合わせ

インベスター・リレーションズ

キャサリン・マクレンド +44 (0) 20 7116 4943

メディア・リレーションズ

トマス・ホスキン +44 (0) 20 7116 4755

バークレイズの詳細は当社のホームページ(www.home.barclays)にて閲覧可能です

登記所在地

1 Churchill Place, London, E14 5HP, United Kingdom. Tel: +44 (0) 20 7116 1000. 会社番号: 48839

登記

Equiniti, Aspect House, Spencer Road, Lancing, West Sussex, BN99 6DA, United Kingdom.
Tel: 0371 384 2055³ (英国内) または +44 121 415 7004 (海外)

1 上記の平均為替レートは、年初来の日々のスポット・レートに基づくものです。

2 増減率は英ポンドの情報への影響を示しています。

3 電話での対応は英国の休祝日を除く月曜日から金曜日の英国時間午前8時30分から午後5時30分までとなっています。